

北海道中央労災病院における治験等の実績紹介

【北海道中央労災病院の概要】

- じん肺症の診断、治療、リハビリテーションの専門病院として北海道随一の実績
- 北海道における職業性呼吸器疾患の予防、治療及び研究の拠点病院として道内全域から患者受入れ
- 「粉じん等による呼吸器疾患」のセンター病院（労災疾病研究センター）であり、アスベスト疾患ブロックセンターも設置し、地域医療機関と連携しながら、診断、治療、症例収集を実施
- 平成 29 年 4 月 地域がん診療病院指定
- 市内の脳外科専門病院との間で救急患者の相互受入体制を構築



● 診療機能状況

当院は、南空知医療圏において、呼吸器疾患はもとより、充実した循環器科診療体制を維持し、地域医療や救急医療にも対応できる体制を構築しており、急性心筋梗塞の急性期医療（24 時間対応）を担う医療機関として参加することにより、地域における中核的病院としての役割を果たしている。今後の周辺自治体病院の診療機能の縮小傾向をみると、更に地域医療の役割や救急医療の役割が増大していくと思慮されるので、診療体制については、常に強化するよう努めたい。

【臨床研究において積極的に行っていること】

特になし

【今後進めていきたい研究】

特になし

北海道中央労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、地域がん診療病院								
	病 院 長	宮本 顕二							
	U R L	http://hokkaidoh.johas.go.jp							
	所 在 地	〒068-0004 北海道岩見沢市4条東16丁目5番地							
	許可病床数	300 床	外来患者数	463 人/日	入院患者数	146 人/日			
	医 師 数	23 名	歯科医師数	3 名	看護 師 数	135 名			
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名: NEC (MegaOakHR (R11.0.0))						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	第二外科部長 伊藤 清高							
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	第3月曜日	休 会 月	—			
	申請書受付締切	開催前月の末日							
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応							
	依 頼 者 の 出 席	不要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 外岡 久和							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年4月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの实地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	無	委 託 業 者 数	0 社					
			委 託 業 務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件			
	治験管理室	有							
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
		初回ヒアリング~契約締結期間	最短	7 日	平均	15 日			
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続					可
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影							
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	10 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外注先	BML(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2016年8月12日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	13 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 外岡 久和							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可					
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	6 名					

過去5年間の治験の実績

施設名： 北海道中央労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
				国内	企業型			初回	追加	
内科	2013年	呼吸器	COPD	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	5	0	1
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

釧路労災病院における治験等の実績紹介

【釧路労災病院の概要】

- ・女性外来を設置して勤労女性の健康管理を推進
- ・振動障害についての研究や高度専門的医療の提供にも実績
- ・充実したリハビリテーション施設をもとに、職場復帰のためのリハビリテーション医療において地域に貢献
- ・道東地区における外科、脳神経外科、整形外科領域の中核病院
- ・2.5次救急の実施、24時間応需体制の確立、ドクターヘリへの参加協力等により救急医療・災害医療の面で地域医療に貢献



●診療機能状況

(1) がん疾患に対する診療機能：

5大がん地域連携パスの運用推進によるがん診療の地域連携強化を図る。
ピンクリボン運動への参加。

(2) エイズ治療中核拠点病院：

釧路赤十字病院・市立釧路総合病院・帯広厚生病院との連携、
地域住民に対する予防啓発活動の促進。

(3) 消化器疾患に対する診療機能：

内科・外科による消化器病センターの機能充実。

(4) 脳疾患に対する診療機能：

脳神経外科の脊椎系と脳内疾患の治療、脳神経外科医師の厚岸地区への支援（へき地医療）、
地域医療連携のための各種講演会実施。

(5) 糖尿病に対する診療機能：

NSTを通じた啓発活動や糖尿病教室の実施。

(6) 神経難病に対する診療機能：

管内唯一の神経内科の広報に努める。地域での各種講演会実施。

(7) 泌尿器科疾患に対する診療機能：

慢性腎臓病予防対策の充実。

(8) 耳鼻疾患に対する診療機能：

道東地区のセンター病院としての根室地区への支援（へき地医療）、耳鼻咽喉科・歯科口腔外科による睡眠時無呼吸症候群への各種講演会実施。

(9) 褥瘡に対する診療機能：

管内唯一の形成外科としての褥瘡外来及び入院治療の実施。

(10) リハビリテーション医療に対する診療機能：

早期リハの促進、がん・糖尿病疾患に対するリハビリテーション機能の充実。

(11) 救急医療・災害医療に対する診療機能：

2.5次救急の実施、24時間応需体制の確立、ドクターヘリへの積極的協力。

(12) 医療情報共有ネットワークの構築：

釧根地区の医療機関（10 施設）での画像・検査等を有するネットワーク計画への参画。

(13) 臓器移植医療：

釧根地区における臓器移植医療体制の整備。

(14) 地域医療支援病院

【臨床研究において積極的に行っていること】

当院は地域がん診療連携拠点病院であり、内科・外科を中心に大学やがん研究グループなどが実施しているがん治療に係る臨床研究に積極的に参加している。消化器内科に於いても、肝臓を中心に大学との連携あるいは当院単独の臨床研究を多く実施している。

また、SMO との連携強化を図り、臨床研究実施環境の充実と治験受け入れ態勢の整備に取り組んでいるところであり、昨年度は泌尿器科と整形外科で治験実施に至っている。

【今後進めていきたい研究】

臨床研究に関しては、がん治療を中心とした臨床研究を質、量ともに充実したものにしていきたい。

治験に関しては泌尿器科領域、神経内科領域、整形外科領域、形成外科領域、がん治療関連など当院で参加可能な治験を受け入れていきたい。

また、当院はエイズ治療中核拠点病院でもあるのでエイズ関連研究にも取り組んでいきたい。

釧路労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)

施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、エイズ治療中核拠点病院									
	病 院 長	野々村 克也								
	U R L	http://www.kushiroh.iohas.go.jp								
	所 在 地	〒085-8533 北海道釧路市中園町13番23号								
	許可病床数	450 床	外来患者数	994 人/日	入院患者数	361 人/日				
	医 師 数	54 名	歯科医師数	4 名	看護 師 数	305 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:NEC							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	内科部長(副院長) 宮城島 拓人								
	委 員 構 成	医師(7名) 看護師(1名) 医療安全管理者(1名) 薬剤師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	第2月曜日	休 会 月	—				
	申請書受付締切	開催日の2週間前								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 松田 俊之								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2017年5月22日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの实地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社	社名:EP総合					
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		1 件	その他	0 件				
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初回ヒアリング~契約締結期間	最短	40 日	平均	60 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続						否
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、DSA、乳房撮影、RI、放射線治療								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	19 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化学、免疫、尿)、病理検査、細菌検査、生理検査(心電図、肺機能、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2015年1月26日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	19 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 松田 俊之								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可						
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	17 名						

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科
標 榜 診 療 科	内科	✓		
	精神科			
	神経内科	✓		
	循環器内科			
	小児科			
	外科	✓		
	乳腺外科	✓		
	整形外科	✓		
	形成外科	✓		
	脳神経外科	✓		
	皮膚科			
	泌尿器科	✓		
	婦人科			
	眼科			
	耳鼻咽喉科	✓		
	リハビリテーション科			
	放射線科			
	麻酔科			
	歯科口腔外科	✓		
	心療内科			

	医療機器名		詳細		
保 有 医 療 機 器	X線等 診断機器	MRI	1.5テスラ	GE社【Signa Horizon EXCITE】	
		CT	マルチスライスCT	64列	GE社【Light Speed VCT】
			ヘリカルCT		
			その他(歯科用CT)		MORITA社【Veraview X800】
		PET			
		乳房撮影装置			GE社【Senographe Pristina】
	血管撮影 装置	心臓専用			
		頭部・腹部・四肢専用		フィリップスメディカル【Allura Xper FD20】	
		汎用型			
	放射線 治療機器	直線加速装置			バリアン【Clinac iX】
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロトロン			
ガンマナイフ					
核医学 検査機器	ハイパーサーミア				
	ガンマカメラ			GE社【Discovery NM630】	
	SPECT				

過去5年間の治験の実績

施設名： 釧路労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
泌尿器科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	血液透析	そう痒症を有する血液透析患者		国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	2	0
整形外科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	関節	変形性関節症		国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	4	0
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

青森労災病院における治験等の実績紹介

【青森労災病院の概要】

- ・原子力関連施設が立地したところから、放射能被曝担当病院に指定され、原子力関連施設（日本原燃）との患者受入締結施設であり、共同で被ばくを想定した患者受入れの訓練を定期的を実施
- ・地域医療計画において八戸地域を中心とした二次救急医療等において「地域医療ネットワークの中心」として医療を提供しているとの評価
- ・青森がん診療連携協議会に参加し、がん診療連携拠点病院と連携



●診療機能状況

- ・青森県保健医療計画（平成20年度から平成24年度までの5年間の計画期間）の中で、当院は「国の労働行政の一翼を担う医療機関として、職場における勤労者の健康を確保するための勤労者医療をはじめ、平成16年9月に地域医療支援病院の指定を受け、八戸地域を中心とした二次救急医療、心疾患、脳血管疾患、がん診療、その他生活習慣病全般にわたり地域医療ネットワークの中心として医療を提供している」と評価され、青森県南地域の中核的病院として位置づけられている。
- ・青森県内のがん診療連携体制の強化を目的に16病院で構成された青森県がん診療協議会（自治体病院9病院、公的病院4病院及び民間病院3病院）に参加している。この青森県がん診療連携協議会では院内がん登録の実施が必須となっており、当院も平成23年1月から院内がん登録を開始し、がん登録データの質と量の充実に貢献している。
- ・県では、自施設単独で集学的ながん診療機能を持つ病院として位置付けている。【県では、がん医療従事者の確保・育成並びに集学的治療（手術療法、放射線療法、化学療法を組み合わせた治療）が実施可能な体制の整備を重点的に取り組むべき課題としている】
- ・平成25年度から実施される「5疾病・5事業および在宅医療」の医療連携体制について動向を注視する。

【臨床研究において積極的に行っていること】

特になし

【今後進めていきたい研究】

○内科（消化器内科）

がん化学療法の症例が多く、特に膵、胆道系の悪性腫瘍に対しては放射線治療と連携しながら化学放射線療法を行っている。今後はその領域での新たな臨床研究に関して積極的に参加していきたい。

○内科（糖尿病内分泌内科）

次の疾患を中心に診療を行っており、これら疾患に対する新規治療薬の治験があれば参加したい。

①糖尿病（1型糖尿病、2型糖尿病、2次性糖尿病）

②内分泌疾患（甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、下垂体疾患）

- ③神経内分泌腫瘍
- ④高血圧
- ⑤脂質異常症
- ⑥骨粗鬆症
- ⑦肥満症
- ⑧尿酸・アミノ酸代謝異常症
- ⑨電解質異常症 (Na、K、Ca、P異常)

青森労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、青森県がん診療連携推進病院									
	病 院 長	玉澤 直樹								
	U R L	http://www.aomorih.iohas.go.jp								
	所 在 地	〒031-8551 青森県八戸市白銀町字南ヶ丘1番地								
	許可病床数	468 床	外来患者数	632 人/日	入院患者数	218 人/日				
	医 師 数	29 名	歯科医師数	2 名	看護師数	214 名				
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名:シーエスアイ(MIRAIs/PX)							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	放射線診断科部長(副院長) 伊神 勲								
	委 員 構 成	医師(2名) 薬剤師(3名) 検査技師(1名) 看護師(1名) 事務(3名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	随時	休 会 月	—				
	申請書受付締切	随時								
	迅速審査	症例追加、期間延長の対応								
	依頼者の出席	不要	責任医師が対応							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 中村 一成								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2010年6月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験無								
	院内CRC	有	常勤専任	0 名						
			常勤兼務	1 名	主任薬剤師1名					
			非常勤	0 名						
	SMO契約	有	委託業者数	2 社	社名:クリニカルサポート、サイトサポート・インスティテュート					
			委託業務	CRC派遣、治験事務局業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件				
	治験管理室	無								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
初回ヒアリング~契約締結期間	最短	40 日	平均	52 日						
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	可	モニター持参PCの院内LAN接続	可						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	13 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化学、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外注先	BML、SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2015年11月4日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	15 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 中村 一成								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	—				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可						
	当直体制(救急)	有	薬剤師数	11 名						

		診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標榜診療科		循環器内科				
		呼吸器内科				
		消化器内科	✓			
		内視鏡科				
		糖尿病・内分泌内科	✓			
		神経科				
		神経内科				
		小児科	✓			
		外科	✓			
		整形外科	✓			
		形成外科	✓			
		脳神経外科	✓			
		心臓血管外科	✓			
		皮膚科	✓			
		泌尿器科	✓			
		産婦人科				
		眼科	✓			
		耳鼻咽喉科				
		リハビリテーション科	✓			
		放射線診断科	✓			
		放射線治療科				
		検査科				
		麻酔科	✓			
		歯科口腔外科	✓			
保有医療機器	医療機器名		詳細			
	X線等 診断機器	MRI		1.5テスラ	フィリップス【GYROSCAN INTERA1.5システム】	
		CT	マルチスライスCT		64列	フィリップス【Ingenuity Elite】
			ヘリカルCT			
		その他(歯科用CT)				
		PET				
		乳房撮影装置				東芝【MGU-100】
		血管撮影 装置	心臓専用			フィリップス【AlluraxparFD/10/10】
			頭部・腹部・四肢専用			東芝【頭頸部用シングルプレーンINFX-8000C】
	汎用型					
	放射線 治療機器	直線加速装置			バリアン【医療用リニアックCLINAC-ix】	
		コバルト60				
		アフターローディング				
		マイクロロン				
		ガンマナイフ				
ハイパーサーミア						
核医学 検査機器	ガンマカメラ			シーメンス【symbiaE】		
	SPECT					

過去5年間の治験の実績

施設名：青森労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

東北労災病院における治験等の実績紹介

【東北労災病院の概要】

- ・「業務の過重負荷による脳・心臓疾患（過労死）」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・「高・低温、気圧、放射線等の物理的因子による疾患」分野の研究における主任研究施設
- ・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック（放射線治療機器）を設置し、また災害拠点病院として貢献
- ・アスベスト疾患ブロックセンターとして、東北地区のアスベスト診断、治療等に貢献
- ・職業性皮膚疾患研究の中核施設として、その研究成果を全国に普及
- ・東日本で数少ないバイオクリーンルーム2室を完備した手術室を使用して年間250件を超える人工関節換術を施行



●診療機能状況

- がん・・・専門的ながん診療機能を有する病院
- 脳卒中・・・【急性期】救急医療（t-PA投与以外の薬物療法）
【回復期】回復期リハビリテーション実施
【維持期】日常生活への復帰及び維持のためのリハビリテーション実施
- 急性心筋梗塞・・・【回復期】リハビリテーションを含めた急性期から回復期までの治療
- 糖尿病・・・【初期・安定期治療】合併症の発症を予防するため初期・安定期治療
【専門治療】血糖コントロール不可例の治療
【急性増悪時治療】急性合併症の治療
- 精神疾患・・・治療・回復・社会復帰に向けたアプローチ
- 救急医療・・・二次救急病院、病院輪番制参加
- 小児医療・・・小児救急医療支援事業参加病院
- 災害医療・・・災害拠点病院の指定、DMATの配備
- 在宅医療・・・在宅診療支援診療所等への情報提供、連携支援

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①各診療科において医師主導臨床研究を積極的に行っている。

【今後進めていきたい研究】

- ①新しい治療開発を目指した研究を、今後積極的に受け入れていきたいと考えている。
- ②治験等の受託研究を積極的に推進したい。

東北労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院									
	病 院 長	徳村 弘実								
	U R L	https://www.tohokuh.ihhas.go.jp								
	所 在 地	〒981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4丁目3番21号								
	許可病床数	548 床	外来患者数	967 人/日	入院患者数	407 人/日				
	医 師 数	89 名	歯科医師数	2 名	看護 師 数	394 名				
電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:ソフトウェア・サービス(Newtons2)								
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	肝臓科部長 阿部 直司								
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(4名) 看護師(1名) 臨床検査技師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	10 回/年	開 催 日	第2木曜日	休 会 月	8・3 月				
	申請書受付締切	前月の末日								
	迅 速 審 査	治験協力者の追加、症例追加、期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 菅野 和彦								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年6月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの实地調査の受入	経験有	実施日:2008年9月12日							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	5 社		社名:EP総合、クリニカルサポート、アイロム、サイトサポート・インスティテュート、ノイエス				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)		機構本部からの紹介	0 件	その他	4 件				
	治験管理室	有								
	契 約 ま だ の 手 順	実施確定→申請、IRB資料提出→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
初 回 ヒ ア リ ン グ ～ 契 約 締 結 期 間		最短	50 日	平均	60 日					
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	否	モニター持参PCの院内LAN接続	否						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療、骨密度、核医学検査								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	16 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、BML(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2017年9月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	24 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 菅野 和彦								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通した治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	20 名						

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標榜診療科	内科		眼科	✓	
	呼吸器内科	✓	耳鼻咽喉科	✓	
	消化器内科		リハビリテーション科		
	胃腸内科	✓	放射線診断科		
	肝臓科	✓	放射線治療科		
	循環器内科	✓	麻酔科		
	糖尿病・代謝内科		歯科		
	高血圧内科				
	腫瘍内科	✓			
	緩和ケア内科	✓			
	心療内科				
	リウマチ科	✓			
	小児科	✓			
	外科	✓			
	内視鏡外科				
	ヘルニア外科				
	乳腺外科	✓			
	大腸肛門外科	✓			
	救急科				
	呼吸器外科				
	整形外科	✓			
	脊椎外科	✓			
	関節外科	✓			
	スポーツ整形外科				
	脳神経外科				
	脳卒中科	✓			
	皮膚科	✓			
	泌尿器科	✓			
	産婦人科				
	保有医療機器	医療機器名		詳細	
X線等 診断機器		MRI	1.5テスラ	GE【Extite ECHOSPEED PLUS】	
			1.5テスラ	GE【Extite ECHOSPEED PLUS】	
		CT	マルチスライスCT	16列	GE横河【Bright Speed Elite Pro】
			ヘリカルCT	80列	東芝【AquilionL/PRIME】
			その他(歯科用CT)		
		PET			
		乳房撮影装置		富士フィルム【FDR MS-1000】	
		血管撮影 装置	心臓専用		
			頭部・腹部・四肢専用		
			汎用型		東芝【INFX-8000V】
放射線 治療機器		直線加速装置		エレクタ【VersaHD】	
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロトロン			
		ガンマナイフ			
		ハイパーサーミア			
核医学 検査機器		ガンマカメラ			
		SPECT		東芝【Symbia E】	

過去5年間の治験の実績

施設名： 東北労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類		相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
呼吸器内科	2013年										
	2014年	呼吸器	COPD		グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	4	1	3
		呼吸器	COPD		グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	0	0
	2015年	呼吸器	COPD		グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	5	0	5
		呼吸器	COPD		グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	1
	2016年										
2017年											
泌尿器科	2013年	泌尿器	前立腺癌		国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	6	0	6
	2014年										
	2015年										
	2016年	泌尿器	非転移性去勢抵抗性前立腺癌		グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	2	0	1
		泌尿器	単純性腎盂腎炎及び複雑性尿路感染症		国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	4
		泌尿器	神経因性排尿筋過活動		グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	3	0	0
	2017年	泌尿器	複雑性腹腔内感染症又は複雑性尿路感染症		グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	2	1	2
		泌尿器	間質性膀胱炎		国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	4	0	4
泌尿器	進行性前立腺癌		グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	2		
耳鼻科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	耳鼻科	耳鳴		国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	4	0	4
	2017年										
肝臓内科	2013年										
	2014年										
	2015年										
2016年											
	2017年	肝臓内科	NASH		グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	1	0	0
2017年	肝臓内科	NASH		グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	2	2	
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

秋田労災病院における治験等の実績紹介

【秋田労災病院の概要】

- ・リハビリテーション医療について県内随一の専門病院であり、運動浴・温泉療法を実施
- ・「せき損・腰椎センター」設置し、地域のせき損患者を受け入れ
- ・大館・鹿角医療圏で唯一の障害者病棟保有病院、施設等に対応困難な肢体不自由障害者を受け入れ
- ・麻痺患者に対する機能的電気刺激の治療も実施し、地域から頼られる存在



●診療機能状況

平成 23 年 11 月制定の秋田県三次医療圏における地域医療再生計画において、大館・鹿角医療圏は、当院の他に大館市立総合病院及び、かづの厚生病院が「脳卒中」の急性期医療機関として位置付けられているものの、脳神経外科医の不足により急性期医療体制が極めて脆弱な状況にある。

また、秋田県の回復期リハ病棟の病院、病床数は 7 病院 371 床のみで、人口 10 万人当たりでは 34.2 床であり全国平均 47 床に比し▲12.8 床と大幅に不足していることから、県全体として全国平均水準までの確保が求められている。

なお、当医療圏の回復期リハ病床数は、鹿角市の大湯リハビリ温泉病院の 45 床のみで絶対的不足に陥っており、大館市立総合病院で急性期を終えた対象患者の 5 割は止むを得ず境界を接する隣県の青森県弘前脳卒中センターまで紹介されている状況にある。このことから、当院の回復期リハ病棟開設は大きな意義を有する。

【臨床研究において積極的に行っていること】

当院は整形領域の診療体系は比較的充実しており医師主導型の臨床研究を行っている。

【今後進めていきたい研究】

当院の特色である整形領域を中心に参加したい。

秋田労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院								
	病 院 長	多治見 公高							
	U R L	http://akitah.johas.go.jp							
	所 在 地	〒018-5604 秋田県大館市軽井沢字下岱30番地							
	許可病床数	194 床	外来患者数	310 人/日	入院患者数	153 人/日			
	医 師 数	12 名	歯科医師数	2 名	看護 師 数	152 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:NEC						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	第二整形外科部長 木戸 忠人							
	委 員 構 成	医師(3名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(3名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	随時	休 会 月	—			
	申請書受付締切	開催日の4週間前							
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応							
	依 頼 者 の 出 席 要	責任医師の対応も可							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 宇都 直哉							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	否	最終改定日:2015年4月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	否					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの实地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	無	委 託 業 者 数	0 社					
			委 託 業 務						
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件			
	治験管理室	無							
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
初回ヒアリング～契約締結期間	最短	20 日	平均	30 日					
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	可	モニター持参PCの院内LAN接続	否					
電子症例報告書の受入	否								
書類の15年以上の保管	否								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、乳房撮影、骨密度撮影、歯科撮影、血管造影、X線透視撮影							
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	8 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、生理検査(肺機能検査、心電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	LSIメディエンス、BML(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2016年4月2日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	否							
当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	9 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 宇都 直哉							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	—			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は可					
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	7 名					

過去5年間の治験の実績

施設名：秋田労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

福島労災病院における治験等の実績紹介

【福島労災病院の概要】

- ・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック(放射線治療機器)を設置
- ・放射線量測定のための機器を整備し、放射能被曝担当病院で東京電力(株)福島第一並びに第二原子力発電所と「放射線物質による汚染を伴う傷病者の診療に関する覚書」を締結し、定期的に開催される関係機関、地域住民が参加する原子力防災訓練に参加し、医療処置訓練などを実施
- ・地域医療計画において「第二次救急医療機関」の指定を受け、いわき市の輪番制に参加、福島県救急医療情報システムに協力



●診療機能状況

いわき医療圏において地域医療支援病院の承認を受け、地域に密着した地域医療の機能分化と連携を実践している。さらに地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、福島県において死亡率第1位であるがん疾患に対応するため、緩和ケアや化学療法を含む専門的ながん診療を実施し、地域の医療機関と連携した医療の提供と、相談支援センターを中心として患者サロンを主催し、がん患者相互のつながりの場を提供することにより精神的なケアにも努めている。

また、救急告示病院として2次救急輪番に参加しており、今年度の輪番回数は64回である。救急搬送患者の受入数は年々増加している。

【臨床研究において積極的に行っていること】

機構本部の病院機能向上研究において「胃癌および大腸がん根治切除患者の術後補助化学療法実施」に平成27年～平成28年まで参加していた。

【今後進めていきたい研究】

がん診療連携拠点病院であることから、がんに係る治験等の受託研究を積極的に推進したい。まずは、ここ数年治験に参加できていないことから一例でも良いので治験を実施できるように治験体制の充実を図っていきたい。

福島労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院								
	病 院 長	渡辺 毅							
	U R L	http://www.fukushimah.iohas.go.jp							
	所 在 地	〒973-8403 福島県いわき市内郷綴町沼尻3番地							
	許可病床数	406 床	外来患者数	517 人/日	入院患者数	245 人/日			
	医 師 数	29 名	歯科医師数	0 名	看護師数	248 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:NEC						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	循環器科部長(副院長) 鈴木 重文							
	委 員 構 成	医師(2名) 薬剤師(2名) 検査(1名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(1名)							
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	随時	休 会 月	—			
	申請書受付締切	なし							
	迅速審査	症例追加、期間延長の対応							
	依頼者の出席	不要	責任医師が対応						
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 高橋 浩子							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2011年10月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの实地調査の受入	経験無							
	院内CRC	無	常勤専任	0 名					
			常勤兼務	0 名					
			非常勤	0 名					
	SMO契約	無	委託業者数	0 社					
			委託業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件			
	治験管理室	有							
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)→申請、IRB資料提出→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
	初回ヒアリング~契約締結期間	最短	40 日	平均	—				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		否	モニター持参PCの院内LAN接続		否			
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影、CT、MRI、血管撮影、乳房撮影、放射線治療							
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	13 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、超音波)							
	外注検体検査	有	外注先	BML、SRL、LISメディアエンス、江東微研(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2015年12月14日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	17 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 高橋 浩子							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可					
	当直体制(救急)	有	薬剤師数	15 名					

過去5年間の治験の実績

施設名： 福島労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

千葉労災病院における治験等の実績紹介

【千葉労災病病院の概要】

- ・せき髄損傷、リハビリテーション、じん肺等の研究や治療に実績
- ・アスベスト関連疾患に対応しており、健診のみでなく、医療従事者に対する研修や診断（読影）、治療に関する指導を行い、他の地域の医療機関からの診療依頼も受託
- ・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック（放射線治療機器）を設置、地域医療連携パス作成の中心病院
- ・災害医療協力病院として災害拠点病院との連携の下にある



●診療機能状況

（1）機能分担及び業務連携：

本院はかかりつけ医との連携強化、開放型病床、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療連携室の全てを備えている。今後、地域医療連携のIT化を図っていく。本院のより一層の急性期病院化には地域の亜急性期、慢性期を担う病院の整備充実が必要であり、市病院連絡協議会を中心に整備を図っている。

（2）保険・医療従事者の養成者確保：

当院は、平成24年4月1日付けでNPO法人卒後臨床研修評価機構の初回の認定を受けました。その後、平成28年5月1日付けで2回目の認定を受け、今回平成30年7月18日付けで3回目の認定を受けました。医師歴7年以上は全員が指導医資格取得を目指す。

（3）5疾病・5事業・がん：

本院は、地域がん診療連携拠点病院であり、6大がん全てに対応、緩和ケア診療・外来を設置し、地域医療連携パス作成の中心となっている。

- ・脳卒中…本院は、急性期対応医療機関で地域連携パスを主導するも、脳卒中センターを持つ帝京大に症例数で差をつけられつつある。新病院では脳卒中センターを設置する。
- ・急性心筋梗塞…本院は、急性心筋梗塞対応医療機関であるが、心臓血管外科を持たない点や、医師不足により救急対応が完全でないので症例数が伸び悩んでいる。
- ・糖尿病…本院は、糖尿病専門外来を設置し、千葉県下で有数の取り扱い患者数を誇る。透析の必要な糖尿病性腎症を除く全ての糖尿病関連疾患を扱っている。
- ・精神医療…本院は、常勤医師1名、嘱託医師1名、非常勤医師4名で外来診療を行っております。うつ病などの気分障害、適応障害、不安症、不眠症、身体表現性障害などが主な対象となっております。
- ・救急医療…2009年11月に当院では救急・集中治療部を創設し、現在までに日本救急医学会認定救急科専門医指定施設、日本集中治療医学会認定集中治療専門医研修施設、災害拠点病院、DMAT指定施設に認定され、2018年に多発外傷・重症患者を専門的に治療するセンターとして重

症・救命科に生まれ変わりました。

- ・災害医療…免震構造とフル活動できる自家発電を備える医療圏唯一の病院であり千葉県の災害拠点病院指定を目指す。
- ・周産期医療…本院は、産科・婦人科を標榜する一般病院とされている。帝京大学の千葉県地域周産期母子医療センターと同クラスの病院である。
- ・小児医療…本院は、千葉県立循環器病センターと共に小児科標榜一般病院となっている。帝京大学が県指定の地域小児科センターとなっている。
- ・へき地医療…本院を含め地域内にへき地医療に積極的に参加している病院はない。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ① SMOに依頼し案件紹介を促している。
- ② 千葉大治験センターにもコンタクトを取り、案件紹介をお願いしている。
- ③ 糖尿病代謝内科及び整形外科において実施経験もあることから、新規治験打診も来るようになった。
- ④ 以前実施できた診療科の案件紹介を各方面をお願いしている。
- ⑤ 治験経験の無い診療科においても、治験についての意義を説明している。SMOからの案件紹介も少ないながら行っている。

【今後進めていきたい研究】

- ① 若い先生などは治験に興味を持っていることが分かった。医療機器等も含め案件獲得に努力したい。
- ② 糖尿病内分泌内科、整形外科及び呼吸器内科のモチベーションも高いことから、医師主導等の案件確保にSMOや千葉大治験センターの情報を今まで以上に収集し、案件獲得に繋げたい。
- ③ 外部のSMOに治験事務局業務をお願いしているが、当薬剤部で薬剤部長以外でも対応できる人材育成に努めたい。

千葉労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院								
	病 院 長	河野 陽一							
	U R L	http://www.chibah.johas.go.jp							
	所 在 地	〒290-0003 千葉県市原市辰巳台東2丁目16番地							
	許可病床数	400 床	外来患者数	1,103 人/日	入院患者数	317 人/日			
	医 師 数	94 名	歯科医師数	3 名	看護 師 数	346 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:ソフトウェア・サービス						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	小児科部長 鈴木 宏							
	委 員 構 成	医師(5名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 臨床検査技師(1名) 事務(2名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	第1水曜日	休 会 月	—			
	申請書受付締切	前月の第2水曜日							
	迅 速 審 査	分担医師の追加、症例追加、期間延長の対応							
	依 頼 者 の 出 席	不要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 中村 智							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2015年6月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの現地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社		社名:EP総合、サイトサポート・インスティテュート			
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)			機構本部からの紹介	0 件	その他	0 件		
	治験管理室	有							
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、薬剤副部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
		初回ヒアリング~契約締結期間			最短	30 日	平均	40 日	
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧			可	モニター持参PCの院内LAN接続				可
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療、核医学(RI)等							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	22 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化学、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波、平衡機能、聴力検査)							
	外注検体検査	有	外 注 先	サンリツ(治験に関して会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2017年4月1日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	—					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	19 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 中村 智							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理			可	記録の頻度	—	
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可					
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	21 名					

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標 榜 診 療 科	消化器内科	✓			
	呼吸器内科	✓			
	糖尿病・内分泌内科	✓			
	腫瘍血液内科	✓			
	和漢診療科				
	アレルギー・膠原病内科				
	精神科				
	脳神経内科	✓			
	循環器内科	✓			
	小児科	✓			
	消化器外科	✓			
	乳腺外科	✓			
	整形外科	✓			
	形成外科				
	脳神経外科				
	呼吸器外科	✓			
	皮膚科				
	泌尿器科	✓			
	産婦人科				
	眼科	✓			
	耳鼻咽喉科	✓			
	リハビリテーション科	✓			
	放射線科				
	麻酔科				
	歯科口腔外科				
	病理診断科				
重症・救命科					
保 有 医 療 機 器	医療機器名		詳細		
	X線等 診断機器	MRI	3.0テスラ	フィリップス【Achieva 3.0T TX】	
			3.0テスラ	フィリップス【Ingenia 3.0T】	
		CT	マルチスライスCT	64列	GEヘルスケア【LightSpeed VCT Vision】
				64列	GEヘルスケア【Discovery 750HD FREEdom Edition】
			ヘリカルCT		
		その他			
		PET			
		乳房撮影装置		日立メディコ【Selenia Dimensions】	
		血管撮影 装置	心臓専用		GEヘルスケア【INNOVA 2121IQ】
			頭部・腹部・四肢専用		
	汎用型			シーメンス【AXIOM Artis dTA Rebio】	
	放射線 治療機器	直線加速装置		バリアンメディカル【True Beam】	
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロトロン			
		ガンマナイフ			
ハイパーサーミア					
核医学 検査機器	ガンマカメラ				
	SPECT		シーメンス【Symbia E】		

過去5年間の治験の実績

施設名：千葉労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
神経内科	2013年	認知症	健忘型軽度認知障害	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	1	0	1	
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
整形外科	2013年										
	2014年										
	2015年	脊椎	急性脊髄損傷		国内	医師主導型	Ⅲ	継続中	4	0	1
		腰痛	腰部椎管狭窄症		国内	企業型	Ⅱ	2015年度終了	5	0	0
		腰痛	慢性腰痛		グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	10	0	0
	2016年										
2017年											
糖尿病内分泌内科	2013年										
	2014年	内分泌	2型糖尿病		国内	企業型	Ⅳ	2018年度終了	8	1	9
		内分泌	2型糖尿病		国内	企業型	Ⅳ	2017年度終了	8	0	4
	2015年	内分泌	糖尿病性神経因性疼痛		国内	企業型	Ⅳ	2017年度終了	4	0	0
		内分泌	2型糖尿病		グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	8	0	4
	2016年	内分泌	1型糖尿病		国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	8	0	2
2017年											
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

東京労災病院における治験等の実績紹介

【東京労災病院の概要】

- ・「職場復帰・治療と職業の両立支援（がん）」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・産業中毒分野における研究分担施設として、スーパークリーンルームを使用した診療・治療を実施
- ・広域災害時の緊急時患者受け入れ態勢を整備するとともに、羽田空港への災害時支援でも貢献
- ・東京都脳卒中急性期医療・東京都二次救急医療を担う医療機関の指定



●診療機能状況

（1）脳卒中（4疾病）：

「東京都保健医療計画」における脳卒中急性期医療機能を担う医療機関として脳卒中科を院内標榜（平成25年1月）し受入体制を強化するとともに、救急隊との連携を深め、脳血管疾患患者の迅速な受入に努めている。

（2）がん（4疾病）：

東京都地域がん登録事業へ参加（平成24年9月）。東京都（部位別）がん診療連携協力病院の指定申請検討。

（3）救急医療（5事業）：

東京都二次救急医療機関、東京ルール（地域救急医療センター当番型）の役割を担う。

（4）災害時における医療（5事業）：

東京都の新たな災害医療体制計画（平成24年9月）に参加協力し、災害拠点連携病院としての位置付け、役割を担う。

（5）周産期医療（5事業）：

産婦人科、小児科医師、耳鼻咽喉科医師（新生児聴力検査）による連携体制を強化するとともに、助産師・看護師との連携を図り、周産期チーム医療を推進する。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ・労災病院治験ネットワークからの案件については、IRBより関連診療科に対して積極的にアプローチをおこなっている。
- ・治験に係わる事務手続きの迅速・簡便化に努める。
- ・皮膚科の治験に対する関心が非常に高く、前回実施した治験では予定症例数を当初の約2倍に増加して完遂している。本年も新たに1件の治験を受託し、症例登録状況も順調である。

【今後進めていきたい研究】

- ・当院は専門治療センターとして「血管内治療センター」、「アスベスト疾患センター」、「勤労者メンタルヘルス研究センター」、「傷のケアセンター」、「呼吸器センター」、「手外科センター」を設置してい

る。各診療科が得意とする分野を中心に治験等の受託研究を推進していきたいと考えている。

- ・当院は京浜工業地帯の中でも「精密工業の街」として知られた大森、蒲田地区に位置しており、そうした環境の下で周辺企業との医工連携を図っている。こうした特徴から医療現場に必要な新しい医療機器等の研究開発にも貢献していきたいと考えている。

東京労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院								
	病 院 長	杉山 政則							
	U R L	http://tokyoh.johas.go.jp							
	所 在 地	〒143-0013 東京都大田区大森南4丁目13番21号							
	許可病床数	400 床	外来患者数	983 人/日	入院患者数	324 人/日			
	医 師 数	89 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	332 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	神経内科部長 新井 大輔							
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(2名) 看護師(2名) 臨床検査技師(1名) 事務(2名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	6 回/年		開 催 日	奇数月第4火曜日	休 会 月	偶数月		
	申請書受付締切	第2火曜日(委員会開催の2週間前)							
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応、治験分担医師の追加・削除等							
	依 頼 者 の 出 席 要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 小川 洋司							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年8月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの現地調査の受入	経験有							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社		社名:エクサム、クリニカルサポート			
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務、治験開始準備					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		1 件	その他	3 件			
	治験管理室	有							
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)→医師合意確認→標準業務手順書・書式の入力等→ヒアリング(薬剤部長)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→治験審査結果通知書発行→契約(会計課)							
初回ヒアリング~契約締結期間	最短	40 日		平均	40 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧			可	モニター持参PCの院内LAN接続				可
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影、CT、MRI、血管撮影、乳房撮影、RI、骨密度、X線TV							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	16 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、LSIメディエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2016年8月4日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	19 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 小川 洋司							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有							
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	17 名					

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科		
標榜診療科	内科					
	消化器内科	✓				
	腎臓代謝内科					
	呼吸器内科	✓				
	糖尿病・内分泌内科					
	神経内科	✓				
	循環器科	✓				
	精神科					
	小児科					
	外科	✓				
	整形外科	✓				
	形成外科	✓				
	脳神経外科	✓				
	皮膚科	✓				
	泌尿器科					
	産婦人科	✓				
	眼科	✓				
	耳鼻咽喉科	✓				
	リハビリテーション科					
	放射線科	✓				
麻酔科	✓					
保有医療機器	医療機器名		詳細			
	MRI		3.0テスラ	シーメンス【MAGNETOM Skyra】		
				1.5テスラ	シーメンス【MAGNETOM Symphony】	
	CT	マルチスライスCT	64列	シーメンス【Somatom Sensation 64】		
		ヘリカルCT				
		その他				
	X線等 診断機器	PET				
		乳房撮影装置		シーメンス【MAMMOMAT 3000 Nova】		
		血管撮影 装置	心臓専用			
			頭部・腹部・四肢専用			
	汎用型		シーメンス【Artis zee MP】	フィリップス【Allura Clarity】		
	放射線 治療機器	直線加速装置				
		コバルト60				
		アフターローディング				
		マイクロロン				
ガンマナイフ						
ハイパーサーミア						
核医学 検査機器	ガンマカメラ					
	SPECT		シーメンス【E-CAM】			

過去5年間の治験の実績

施設名：東京労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
眼科	2013年									
	2014年									
	2015年	眼	加齢黄斑変性症	国内	企業型	II b	2015年度中止	2	0	0
	2016年									
	2017年									
呼吸器内科	2013年									
	2014年	消化器	消化器領域感染症	国内	企業型	III	2016年度終了	4	0	1
	2015年									
	2016年	呼吸器	院内肺炎	グローバル	企業型	III	継続中	1	1	2
	2017年	癌	癌性疼痛	国内	企業型	III	継続中	6	0	0
皮膚科	2013年	皮膚	皮膚領域感染症	国内	企業型	III	2016年度終了	4	3	7
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
神経内科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年	神経系	パーキンソン病	国内	企業型	II/III	2017年度終了	6	0	4
	2017年									
脳神経外科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年	脳血管	脳梗塞	グローバル	企業型	II/III	継続中	6	0	0
	2017年									
循環器科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年	循環器	重症下肢虚血疾患	国内	企業型	機器	継続中	6	0	3
	2017年	循環器	下肢閉塞性動脈硬化症	国内	企業型	機器	継続中	2	0	0
整形外科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	筋骨格	橈骨遠位端骨折	国内	企業型	機器	継続中	4	4	4
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

関東労災病院における治験等の実績紹介

【関東労災病院の概要】

- ・「身体への過度の負担による筋・骨格系疾患」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・勤労者医療の専門センターとして「働く女性メディカルセンター」を設置。「女性専門外来」と合わせ働く女性医療の草分け的存在
- ・関東地区有数のリハビリテーション専門病院で職場復帰のためのリハビリに実績
- ・災害拠点病院として貢献しており、新潟県中越沖地震や東日本大震災に際しては、被災地に医療救護班を派遣するなどの緊急支援を実施



●診療機能状況

神奈川県保健医療計画における4疾病4事業（へき地医療は該当なし）への対応について、4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）に対する当院の役割としては、かかりつけ医との連携の下、疾患の急性期や増悪時の医療を担う医療機関として位置付けられており、この基本的役割を踏まえて診療機能の一層の充実を図るとともに、開業医、中小病院及び消防署等との連携活動を一層推進していく。

（1）がん：

平成23年4月に「神奈川県がん診療連携指定病院」の承認が得られたことを契機に、専門スタッフによるがん相談体制等の充実だけでなく、平成25年2月のリニアック更新に伴い、新たにIMRT等高度専門治療の実施に向けて、医学物理士、治療品質管理士を配置し放射線治療の充実強化を図っていくこととしている。また、川崎市立井田病院をはじめ地域の医療機関との連携強化・役割分担を図り、化学療法の充実、5大がんの地域連携クリティカルパスの作成や緩和ケア研修の充実等に取り組むことにより、がん診療に係る総合力の向上に努める。

（2）心筋梗塞：

急性心筋梗塞に対しては、従来カテーテルを用いた内科的治療が中心であったが、平成25年度から心臓血管外科を強化し、心臓開胸手術を開始しています。これによりハイリスクの重症患者等の受入を促進していく。また、治療後には心大血管リハの理学療法士が確保できたことから、一貫した治療が行える体制を構築していく。

（3）消化器系疾患：

平成25年1月に内視鏡に熟練した医師の確保ができたことから、内視鏡下止血や早期がんの内視鏡下切除術件数を増加させていく。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①当院の臨床研究は倫理研究委員会に於いて倫理的科学的に審議され、臨床研究に関する倫理指針を遵守し実施している。
- ②治験、製造販売後調査については治験審査委員会にて同じく倫理的科学的に審議され、医薬品（医

療機器)の臨床試験の実施の基準に関する省令、医薬品(医療機器)の製造販売後の調査及び試験の実施の基準に関する省令を順守し実施している。

【今後進めていきたい研究】

- ①先進医療にもより多く参加し、患者さんへ新しい治療を提供できる施設を目指す。
- ②治験等の受託研究を積極的に推進するために、逸脱のない信頼されるデータを迅速に依頼者に提供できる体制の整備と、治験達成率の向上を図る。

関東労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院									
	病 院 長	佐藤 謙								
	U R L	http://www.kantoh.iohas.go.jp								
	所 在 地	〒211-8510 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号								
	許可病床数	610 床	外来患者数	1,700 人/日	入院患者数	485 人/日				
	医 師 数	172 名	歯科医師数	5 名	看護 師 数	562 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	整形外科部長(副院長) 岡崎 裕司								
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	第2水曜日	休 会 月	—				
	申請書受付締切	第1水曜日(原則、開催日1週間前)								
	迅速審査	症例追加、期間延長の対応								
	依頼者の出席	不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 河井 良智								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年10月21日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可	主任薬剤師2名					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験有		実施日:2015年1月27日						
	院内CRC	有	常 勤 専 任	3 名	主任薬剤師2名、薬剤師1名					
			常 勤 兼 務	2 名	主任薬剤師2名					
			非 常 勤	0 名						
	SMO契約	無	委 託 業 者 数	0 社						
			委 託 業 務							
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		4 件	その他	5 件				
	治験管理室	有								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初回ヒアリング~契約締結期間		最短	30 日	平均	60 日			
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続		否				
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	36 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化学、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、LSIメディエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2016年3月2日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	50 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 河井 良智								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	2 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	37 名						

	診療科名	治療実施可能診療科	診療科名	治療実施可能診療科		
標榜診療科	内科		放射線診断科	✓		
	腎臓内科	✓	放射線治療科	✓		
	糖尿病・内分泌内科	✓	麻酔科	✓		
	血液内科	✓	歯科口腔外科	✓		
	腫瘍内科	✓	救急総合診療科	✓		
	感染症内科	✓				
	神経内科	✓				
	精神科	✓				
	呼吸器内科	✓				
	呼吸器外科	✓				
	消化器内科	✓				
	循環器内科	✓				
	心臓血管外科	✓				
	小児科	✓				
	外科	✓				
	消化器外科	✓				
	乳腺外科	✓				
	整形外科	✓				
	脊椎外科	✓				
	スポーツ整形外科	✓				
	形成外科	✓				
	脳神経外科	✓				
	皮膚科	✓				
	泌尿器科	✓				
	産婦人科	✓				
	眼科	✓				
	耳鼻咽喉科	✓				
	頭頸部外科	✓				
リハビリテーション科						
保有医療機器	医療機器名		詳細			
	X線等 診断機器	MRI	3.0テスラ	シーメンス【MAGNETOM Skyra】		
		CT	マルチスライスCT	64列	東芝【Aquilion 64 (TSX-101A/HA)】	
				64列	GE【Optima CT660 Pro】	
			ヘリカルCT			
			その他			
		PET				
		乳房撮影装置		GE【Pristina】		
		血管撮影 装置	心臓専用		シーメンス【Artis zee BC PURE】	
			頭部・腹部・四肢専用		東芝【Infinix Celeve DP/XTP 8100G】	
			汎用型			
	放射線 治療機器	直線加速装置		バリアン【Clinac ix OBI】		
		コバルト60				
		アフターローディング				
		マイクロトロン				
ガンマナイフ						
ハイパーサーミア						
核医学 検査機器	ガンマカメラ					
	SPECT		GE【Discovery 670 DR】			

過去5年間の治験の実績

施設名： 関東労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
循環器内科	2013年	循環器	虚血性心疾患	国内	企業型	機器	継続中	10	0	10	
		循環器	虚血性心疾患	グローバル	企業型	機器	継続中	16	0	16	
	2014年	循環器	虚血性心疾患	グローバル	企業型	機器	継続中	15	0	15	
		循環器	虚血性心疾患	国内	企業型	機器	2017年度終了	12	0	12	
	2015年	循環器	虚血性心疾患	グローバル	企業型	機器	継続中	5	0	5	
		循環器	心不全	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	3	0	2	
	2016年	循環器	虚血性心疾患	国内	企業型	機器	継続中	12	0	12	
		循環器	虚血性心疾患	国内	企業型	機器	継続中	5	0	5	
循環器		心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	3		
2017年											
糖尿病・内分泌内科	2013年	内分泌	先端巨大症	国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	1	1	2	
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
呼吸器内科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	肺炎	院内肺炎	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	0	
	2017年										
整形外科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	感染	術後感染予防	グローバル	企業型	Ⅱ	継続中	20	20	37	
	2017年	変形性関節症	変形性関節症		企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	5	0	0	
腱靭帯		腱靭帯付着部症		企業型	Ⅱ	継続中	10	0	8		
皮膚科	2013年	皮膚	乾癬	グローバル	企業型	Ⅱ	2014年度終了	6	0	6	
	2014年	皮膚	乾癬	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	0	6	
		皮膚	乾癬	国内	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	1	
	2015年										
	2016年	皮膚	乾癬	国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	2018年度終了	5	0	5	
	2017年	皮膚	乾癬	グローバル	企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	5	0	5	
麻酔科	2013年										
	2014年										
	2015年	疼痛	帯状疱疹後神経痛	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	0	2	
	2016年										
	2017年										
リハビリテーション科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年	上肢痙縮	脳卒中後の上肢痙縮	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	0	0	

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
腎臓内科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	腎性貧血	腎性貧血(保存期)		国内	企業型	Ⅲ	継続中	7	0
腎性貧血		腎性貧血(腹膜透析)		国内	企業型	Ⅲ	継続中	2	0	0
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

横浜労災病院における治験等の実績紹介

【横浜労災病院の概要】

- ・高度の労災医療及び勤労者医療並びに地域医療の提供
- ・脳・循環器系疾患に対する専門的医療の実施
- ・24時間365日救急診療の実施
- ・総合的メンタルヘルスの実施
- ・高度かつ専門的な医学的リハビリテーションの実施
- ・新卒医師の臨床研修の実施
- ・産業医の研修教育、地域医師会の生涯教育への協力



●診療機能状況

(1) がん：

乳腺外科を平成24年4月に開設し、がん診療機能の強化を図るとともに市民向け公開講座の開催など、地域がん診療連携拠点病院に相応しい役割を担う。

ダ・ヴィンチ手術をはじめとする外科的治療、高精度放射線治療装置、腫瘍内科による化学療法や緩和治療、医師とセラピストが連携して行うがんリハビリテーションまで横断的ながん診療を行っている。

(2) 脳卒中：

脳卒中ホットラインの運用により、救急隊との連携を深め、血栓溶解療法（t-PA療法）等の脳血管疾患患者の迅速な受入に努める。

(3) 急性心筋梗塞：

横浜市急性心疾患救急医療体制の参加病院として、救急隊とのホットラインを整備し、虚血性心疾患、閉塞性動脈硬化症、心不全、不整脈、心臓弁膜症、心筋症などの疾患に24時間対応できるように常に医師を常駐させている。

(4) 糖尿病：

内分泌：糖尿病センターのスタッフを中心とした「糖尿病教室」の開催等、治療のみならず予防や啓発活動に力を入れている。

(5) 救急医療：

救命救急センターの開設に伴い、各診療科・病棟等が綿密に連携し、重症患者の受入れを積極的に進める。

神奈川県及び横浜市の三次救急医療機関として、地域消防署と連携しながら救急搬送患者を受け入れている。また、運動器外傷センターにより手術適応の外傷患者についても24時間365日受入可能な体制を整えている。

(6) 災害医療：

災害拠点病院として、発災直後から超急性期における重傷者・負傷者の受入れ、被災地外に転送する患者の判別、災害派遣医療チーム（DMAT）と連携した医療提供体制の構築等の役割を担うだけでなく、域外の大規模災害時は、神奈川DMAT指定病院としてDMATを病院支援・現場医療活動に派遣可能な体制を整えている。また、DMAT派遣可能指定病院としてさらに積極的に訓練活動に参加するとともに、院内での各種防災訓練を実施し災害医療拠点病院としての機能の拡充・

強化を図る。

(7) 周産期医療：

N I C U ・ G C Uを整備し、複数産科医師による当直体制、ハイリスク分娩の受け入れ体制を整えている。

周期救急医療の中核病院であり、新生児科医師、N I C U ・ G C U看護師等とも連携し、救急母体搬送を積極的に受け入れている。

(8) 小児医療：

小児科・新生児内科に小児外科を加えた「こどもセンター」の設置により、内科系から外科系疾患まで横断的な診療が可能な体制を整えている。横浜市の小児救急拠点病院として、地域の小児医療に貢献しているとともに救命救急センター内に常に小児科医を配置し1次～3次までを担っている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ・ SMO導入により、当院治験受託件数の増加、今まで治験を実施していなかった診療科での治験実績を挙げている。事務局業務の充実化を図り、当院における治験の活性化、効率化を推進している。
- ・ 治験以外の臨床研究においても診療科の支援を行っている。

【今後進めていきたい研究】

- ・ 治験においては全診療科において、それぞれの特徴を活かした分野の受託研究を引き続き積極的に推進していきたいと思っている。
- ・ 臨床研究においては、プロトコルや倫理指針に基づいた適切な実施のための被験者管理等の支援によって、研究における医師の負担軽減に寄与し、同時に事務的業務の効率化を図ることで、当院での研究の活性化に貢献していきたいと考えている。

横浜労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院、地域がん診療連携拠点病院								
	病 院 長	梅村 敏							
	U R L	https://www.yokohamah.johas.go.jp							
	所 在 地	〒222-0036 神奈川県横浜市港北区小机町3211番地							
	許可病床数	650 床	外来患者数	1,854 人/日	入院患者数	543 人/日			
	医 師 数	261 名	歯科医師数	7 名	看護師数	680 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通(HOPE/EGMAIN-GX)						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	皮膚科部長 齊藤 典充							
	委 員 構 成	医師(6名) 薬剤師(2名) 看護師(2名) 事務(3名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	10 回/年	開 催 日	第4木曜日	休 会 月	8・12 月			
	申請書受付締切	開催月の第2木曜日(新規は第3木曜日)							
	迅 速 審 査	症例追加等の対応							
	依 頼 者 の 出 席	不要	新規申請時は治験責任医師が対応						
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 夏目 義明							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2015年2月2日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの实地調査の受入		経験有	実施日:2012年6月5日					
	院 内 C R C	有	常 勤 専 任	2 名	薬剤師2名				
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社	社名:EP総合、サイトサポート・インスティテュート				
			委 託 業 務	CRC派遣					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)		機構本部からの紹介	1 件	その他	3 件			
	治験管理室	有							
	契約までの手順	メールでの依頼→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(治験管理室)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
		初回ヒアリング~契約締結期間	最短	20 日	平均	30 日			
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧			可	モニター持参PCの院内LAN接続				否
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影、X線透視撮影、血管撮影、CT、MRI、骨密度測定、核医学検査、放射線治療							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	42 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外注先	BML、SRL、LSIメディアエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2017年9月22日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	35 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 夏目 義明							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有							
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	39 名					

		診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科
標 榜 診 療 科		内科		人工関節外科	✓
		総合診療部		脊椎脊髄外科	✓
		糖尿病内科	✓	新生児内科	✓
		内分泌内科	✓	産婦人科	✓
		代謝内科		乳腺外科	✓
		腎臓内科	✓	形成外科	✓
		リウマチ科	✓	皮膚科	✓
		膠原病内科	✓	泌尿器科	✓
		人工関節外科	✓	眼科	✓
		血液内科	✓	耳鼻咽喉科	✓
		腫瘍内科	✓	リハビリテーション科	✓
		緩和と支持治療科	✓	歯科口腔外科	✓
		呼吸器内科	✓	歯科	
		呼吸器外科	✓	顎口腔機能再建外科	✓
		循環器内科	✓	放射線診断科	✓
		不整脈科	✓	放射線治療科	✓
		心臓血管外科	✓	放射線IVR科	✓
		心療内科	✓	麻酔科	✓
		精神科		救急科	
		神経内科	✓		
		脳神経血管内治療科	✓		
		脳神経外科	✓		
		小児科	✓		
		小児外科			
		消化器内科	✓		
		外科	✓		
	消化器外科	✓			
	整形外科	✓			
	手・末梢神経外科	✓			
保 有 医 療 機 器	医療機器名			詳細	
	X線等 診断機器	MRI		1.5テスラ	東芝【EXCELART Vantage Atlas-z】
				3.0テスラ	シーメンス【MAGNETOM Verio】
				3.0テスラ	シーメンス【MAGNETOM Skyra】
		CT	マルチスライスCT	64列	東芝【AquilionCX】
				64列	東芝【Aquilion64】
				64列	東芝【AquilionCXL】
			ヘリカルCT		
		その他			
		PET			
		乳房撮影装置			富士フイルムメディカル【Amulet f】
	血管撮影 装置	心臓専用		東芝【Infinix Celeve CB】	
		頭部・腹部・四肢専用		東芝【Infinix 8000V】	
		汎用型		シーメンス【Artis ZeeBA Twin】	
	放射線 治療機器	直線加速装置			バリアン【True Beam-STx】
					バリアン【CLINAC-21EX】
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロロン			
		ガンマナイフ			エレクタ【Perfexion】
核医学 検査機器	ガンマカメラ			東芝【E-CAM/GMS-5500P I型】	
	SPECT			東芝【GCA-9300R】	

過去5年間の治験の実績

施設名: 横浜労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
循環器内科	2013年	血管造影	血管心臓撮影(造影剤)	国内	企業型	II	2014年度終了	20	0	20	
	2014年	血管造影	四肢血管撮影(造影剤)	国内	企業型	II	2015年度終了	10	1	11	
		心不全	冠動脈疾患を合併した慢性心不全	グローバル	企業型	III	2018年度終了	5	3	6	
	2015年	ACS	急性冠症候群	国内	企業型	II	2016年度終了	10	0	2	
	2016年	心不全	左室駆出率が低下した心不全者	グローバル	企業型	III	継続中	3	3	3	
		高血圧	超音波腎デナベーションシステムを用いた治療抵抗性高血圧	グローバル	企業型	III	継続中	3	0	2	
		心不全	慢性心不全患者を対象	国内	企業型	III	継続中	2	0	1	
		AF/抗凝固	80歳以上非弁膜性心房細動患者	国内	企業型	III	継続中	3	3	4	
2017年											
リウマチ科・膠原病内科	2013年	リウマチ	早期関節リウマチ(JAK)	グローバル	企業型	III	2015年度終了	6	0	1	
		リウマチ	中等症関節リウマチ(JAK)	グローバル	企業型	III	2015年度終了	3	0	1	
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	III	2017年度終了	6	0	1	
	2014年	リウマチ	関節リウマチ(JAK)長期試験	グローバル	企業型	III	継続中	1	0	1	
		リウマチ	中等度～重度の関節リウマチ(IL-6)	グローバル	企業型	II/III	2016年度終了	3	0	1	
		リウマチ	関節リウマチ(バイオシミラー)	グローバル	企業型	III	2015年度終了	2	0	0	
		リウマチ	中等度～重度の関節リウマチ(IL-6)	グローバル	企業型	II/III	2016年度終了	3	0	1	
	2015年										
	2016年	リウマチ	活動性リウマチ患者	国内	企業型	I/II	2017年度終了	4	0	0	
		リウマチ	閉経後女性関節リウマチ患者	国内	企業型	II	2017年度終了	3	0	0	
リウマチ		関節リウマチ患者	国内	企業型	II	継続中	2	0	1		
2017年											
泌尿器科	2013年										
	2014年	膀胱癌	膀胱癌	国内	企業型	II	継続中	2	0	1	
	2015年										
	2016年										
	2017年										
内分泌・糖尿病センター	2013年	先端巨大症/巨人症	活動性先端巨大症又は下垂体性巨人症	グローバル	企業型	II	2017年度終了	1	0	1	
	2014年	原発性アルドステロン症	原発性アルドステロン症	国内	医師主導型	機器	2016年度終了	9	4	13	
		糖尿病	糖尿病性末梢神経障害性疼痛	国内	企業型	III	2017年度終了	4	0	2	
	2015年	成長ホルモン分泌不全	成人成長ホルモン分泌不全症	国内	企業型	III	2018年度終了	2	0	2	
	2016年	成長ホルモン分泌不全	成人成長ホルモン分泌不全症	国内	企業型	III	継続中	6	0	6	
		糖尿病	基礎インスリン及び経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人2型糖尿病患者	国内	企業型	III	継続中	5	0	2	
		糖尿病	経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人2型糖尿病患者	国内	企業型	III	2017年度終了	5	0	0	
		原発性アルドステロン症	原発性アルドステロン症患者	国内	企業型	III	継続中	10	0	4	
2017年	高カルシウム血症	原発性副甲状腺機能亢進症における高カルシウム血症	国内	企業型	III	継続中	1	0	1		
皮膚科	2013年										
	2014年	帯状疱疹	帯状疱疹後神経痛	国内	企業型	III	2017年度終了	4	0	1	
	2015年	帯状疱疹	腎機能低下を伴う帯状疱疹後神経痛	国内	企業型	III	2016年度終了	1	0	1	
	2016年										
	2017年	アトピー性皮膚炎	アトピー性皮膚炎に対するそう痒	国内	企業型	III	継続中	5	0	5	

診療科	年度	治験領域	対 象 疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
							初回	追加	
中央集中治療部	2013年								
	2014年								
	2015年								
	2016年								
	2017年	不整脈	敗血症に伴う頻脈性不整脈	国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	4	0
整形外科	2013年								
	2014年								
	2015年								
	2016年								
	2017年	変形性関節症	既存治療で治療困難な変形性関節症に伴う疼痛緩和	グローバル	企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	5	0
	2013年								
	2014年								
	2015年								
	2016年								
	2017年								
	2013年								
	2014年								
	2015年								
	2016年								
	2017年								
	2013年								
	2014年								
	2015年								
	2016年								
	2017年								
	2013年								
	2014年								
	2015年								
	2016年								
	2017年								

新潟労災病院における治験等の実績紹介



【新潟労災病院の概要】

- ・アスベスト関連疾患に対応しており、石綿、振動障害に対する検診及び労災二次検診を実施
- ・放射能被曝担当病院に指定され、東京電力柏崎刈羽原子力発電所と被爆者受入に関する協定を締結し、放射線被曝時の傷病者の搬入等救急対応の実地訓練を実施
- ・上越圏における救急医療の一翼を担うとともに、がん、高血圧、糖尿病などの生活習慣病、脳神経外科、整形外科疾患への専門的対応とリハビリテーション医療を実施

●診療機能状況

(1) 地域医療支援病院として

脳外科領域の手術が可能な病院は当院をはじめ3病院であり、急性期の重篤な患者に対応できる病院として当院が位置づけられるなど、地域医療の中心的役割を期待されている。

(2) 地域がん診療連携拠点病院として

当院と県立中央病院が指定を受けており、手術・内科的治療法等を組み合わせた集学的治療を行っている。また、今後増加が見込まれる肺がんについては、当院が設置しているアスベスト疾患センターにおいて実施する肺がん、中皮腫等アスベスト関連疾患の専門治療に期待がもたれている。

(3) 第二次救急医療を担う病院として

上越地域では、当院を含む7病院による病院群輪番制が実施されているが、なかでも当院は、交通外傷等の急性期の重篤な患者に対応できる病院として位置づけられている。

また、歯科については、上越歯科医師会休日歯科診療センターが休日の診療を受け持っているが、処置困難な症例、特に口腔外科疾患については、当院の歯科口腔外科との連携が図られている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

以下の臨床研究を積極的に行っている。

- ①可撤性補綴 (Locatorsystem) を適応した上下無歯顎インプラント症例の臨床的検討
- ②強直性脊椎障害における胸腰椎伸延型骨折に対する後方固定術
- ③体動補正併用 STIR-MRI の検討
- ④VAIVT 後の AVF 血流量の変化についての検討
- ⑤チルトヘリカルスキャンの基礎的検討
- ⑥手部 MRI 撮像時の金属インプラントが及ぼす影響について

- ⑦ATBF1 ノックアウトマウスを使用、全身うっ血の程度を評価し、転写因子 ATBF1 の役割を探る
- ⑧PTA 拡張時の疼痛対策の検討
- ⑨ATBF1 異常により引き起こされる肥満の特徴を探る、ヘテロ ATBF1 ノックアウトマウスの肉眼観察
- ⑩ATBF1 異常により引き起こされる肥満の特徴を探る、ヘテロ ATBF1 ノックアウトマウスの組織学的、免疫組織学的観察

【今後進めていきたい研究】

特になし

新潟労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)

施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院									
	病 院 長	入江 誠治								
	U R L	http://www.niigatah.johas.go.jp								
	所 在 地	〒942-8502 新潟県上越市東雲町1丁目7番12号								
	許可病床数	360 床	外来患者数	402 人/日	入院患者数	130 人/日				
	医 師 数	20 名	歯科医師数	3 名	看護 師 数	195 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:NEC							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	泌尿器科部長(副院長) 小池 宏								
	委 員 構 成	医師(3名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(3名) 外部(1名)								
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	随時	休 会 月	—				
	申請書受付締切	随時								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席 要									
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 石田 英明								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2010年11月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	無	委 託 業 者 数	0 社						
			委 託 業 務							
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件				
	治験管理室	無								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長:標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
	初回ヒアリング~契約締結期間		最短	40 日	平均	50 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧			可	モニター持参PCの院内LAN接続		否			
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影等								
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	11 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2012年10月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	15 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 石田 英明								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 否						
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	8 名						

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科		
標榜診療科	内科					
	消化器内科					
	循環器内科					
	精神科					
	神経内科					
	小児科					
	外科					
	整形外科		✓			
	スポーツ整形外科					
	脳神経外科					
	呼吸器外科					
	心臓血管外科					
	皮膚科					
	泌尿器科					
	婦人科					
	眼科					
	耳鼻咽喉科					
	リハビリテーション科					
	放射線科					
	放射線診断科					
	放射線治療科					
	病理診断科					
	麻酔科					
	歯科口腔外科		✓			
	口腔インプラント科					
保有医療機器	医療機器名		詳細			
	X線等 診断機器	MRI	3.0テスラ	フィリップスエレトロノクスジャパン【MRI Achieva】		
		CT	マルチスライスCT	128列	シーメンス【SOMATOM Definition AS】	
			ヘリカルCT			
			その他			
			PET			
		乳房撮影装置		シーメンス【MAMMOMA T3000Nova】		
		血管撮影 装置	心臓専用			
			頭部・腹部・四肢専用		シーメンス【AXIOM Artis dFA】	
	汎用型					
	放射線 治療機器	直線加速装置				
		コバルト60				
		アフターローディング				
		マイクロロン				
		ガンマナイフ				
ハイパーサーミア						
核医学 検査機器	ガンマカメラ		シーメンス【Symbia E】			
	SPECT					

過去5年間の治験の実績

施設名：新潟労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

富山労災病院における治験等の実績紹介

【富山労災病院の概要】

- ・粉じん作業労働者などの診断・治療のため、「呼吸器病センター」を設置、地域における職業性呼吸器疾患治療の中核的病院の役割を担っている。
- ・アスベスト関連疾患に対応しており、地域がん診療連携拠点病院として、リニアック（放射線治療機器）及びPET（陽電子放射断層撮影装置）等の高度先進医療機器を設置
- ・新富山県医療計画において「新川医療圏」のがん診療、救急医療、糖尿病の急性増悪事の専門的治療を担う病院としての位置付け



●診療機能状況

（1）地域がん診療連携拠点病院

- ・地域医療計画において、当院は北陸アスベスト疾患センターとして位置づけられている。リニアック稼動により集学的治療が可能となったこと等から、近年増加傾向にある「肺がん」や、県や全国に対し魚津市で標準化死亡比の高い「胃がん」、「乳がん」の治療に対応する。
- ・専門医の配置や治療機器の整備に加え、治療を手助けする看護師、技師などに、がん高度診療の資格を得るための支援を行い、専門的ながん診療体制を構築する。

（2）4疾病

- ・地域医療計画において、当院は4疾病それぞれにおいて、新川医療圏における急性期の専門的な治療を担う病院として位置付けられている。内科医師と外科医師の連携による診療体制の強化などにより、質の高い医療を提供していく。
- ・脳卒中、心筋梗塞、糖尿病など、医療圏内における地域連携パスの策定及びその円滑な運用に携わり、医療の効率化を推進する。

（3）救急医療

- ・病院輪番体制に参加し、魚津市を始めとする二次救急患者を積極的に受け入れるとともに、一次救急体制が機能していない地域における初期救急患者の積極的な受入について近隣消防機関へPRしている。特に滑川市からの患者受診率をUPするために、滑川消防署を訪問し積極的な搬送要請を行っている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

呼吸器内科、腎高血圧科、循環器内科、泌尿器科医師の積極的な協力があり、当該領域の喘息、COPD、腎性貧血、心不全、排尿障害等の治験について実績がある。

富山県下の病院において、もっとも活発に臨床試験を実施している施設の一つである。

【今後進めていきたい研究】

当院の得意分野での受託研究はもちろんのこと、外科、整形外科、神経内科、眼科等、従来の診療科以外においても臨床試験に前向きな医師がいるため、領域を拡充することにより受託件数の増加を図りたい。

富山労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)											
施設情報	救急告示病院、地域がん診療連携拠点病院										
	病 院 長	平野 典和									
	U R L	http://www.toyamah.johas.go.jp/									
	所 在 地	〒937-0042 富山県魚津市六郎丸992									
	許可病床数	300 床	外来患者数	572 人/日	入院患者数	188 人/日					
	医 師 数	35 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	226 名					
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通(EGMAIN-GX)								
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 川崎 聡									
	委 員 構 成	医師(3名) 薬剤師(3名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(2名)									
	開催回数(定例)	12 回/年		開 催 日	毎月第2水曜	休 会 月	—				
	申請書受付締切	原則、開催日2週間前									
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応									
	依 頼 者 の 出 席 要	初回のみ									
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 濱野 晃至									
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年6月1日						
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可							
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無						
	PMDAの実地調査の受入		経験無								
	院内CRC	無	常 勤 専 任	0 名							
			常 勤 兼 務	0 名							
			非 常 勤	0 名							
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:サイトサポート・インスティテュート					
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務							
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)			機構本部からの紹介	0 件	その他	2 件				
	治験管理室	有									
	契約までの手順		ヒアリング(治験事務局)(標準業務手順書・書式の入手等)→申請・IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初回ヒアリング~契約締結期間		最短	45 日	平均	45 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧			可	モニター持参PCの院内LAN接続				否		
電子症例報告書の受入	可										
書類の15年以上の保管	可										
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影CR、CT、MRI、血管撮影、乳房撮影、PET/CT等									
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	12 名							
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)									
	外注検体検査	有	外 注 先	LSIメディエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)							
	院内検査基準値	有	最終改定日:2018年3月19日								
	検査機器の外部精度管理・認定の有無		有	認定書の複写							可
	画像記録の複写	可									
	当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	12 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 濱野 晃至									
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理		可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入		経験有								
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	11 名							

	診療科名	治療実施可能診療科	診療科名	治療実施可能診療科		
標 榜 診 療 科	内科		麻酔科	✓		
	総合内科					
	糖尿病・内分泌科	✓				
	神経内科	✓				
	呼吸器科	✓				
	消化器科	✓				
	腎・高血圧科	✓				
	血液内科					
	感染症内科					
	循環器内科	✓				
	精神科					
	小児科					
	外科	✓				
	乳腺外科					
	呼吸器外科					
	整形外科	✓				
	形成外科	✓				
	脳神経外科	✓				
	脳・脊椎神経外科					
	皮膚科	✓				
	泌尿器科	✓				
	婦人科	✓				
	眼科	✓				
	耳鼻咽喉科					
	リハビリテーション科					
	放射線科					
	核医学科					
	検査科					
病理診断科						
保 有 医 療 機 器	医療機器名		詳細			
	X線等 診断機器	MRI	1.5テスラ	Siemens Healthcare【MAGNETOM Aera】		
		CT	マルチスライスCT	320列	CANON MEDICAL SYSTEMS【Aquilion ONE】	
			ヘリカルCT			
			その他			
		PET		GE Healthcare【Discovery ST PET/CT】		
		乳房撮影装置		Hologic【Selenia Dimensions】		
		血管撮影 装置	心臓専用			
	頭部・腹部・四肢専用					
	汎用型			Philips【Allura Clarity FD20/10】		
	放射線 治療機器	直線加速装置		Varian【CLINAC-21EX】		
		コバルト60				
		アフターローディング				
		マイクロトロン				
		ガンマナイフ				
		ハイパーサーミア				
	核医学 検査機器	ガンマカメラ		GE Healthcare【Infinia】		
SPECT						

過去5年間の治験の実績

施設名：富山労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
呼吸器内科	2013年										
	2014年	呼吸器	COPD	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	3	0	2	
		呼吸器	COPD	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	3	
	2015年	呼吸器	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	0	0	
		呼吸器	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	1	0	1	
		呼吸器	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	2	2	4	
		呼吸器	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	1	
呼吸器		喘息	国内	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	2		
腎・高血圧科	2013年										
	2014年										
	2015年	腎	慢性腎不全	国内	企業型	Ⅱ	2016年度終了	3	1	4	
		腎	高度腎機能障害を合併する2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	4	
	2016年	腎	腎性貧血	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	1	7	
	2017年	内分泌・代謝	高尿酸血症	国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	2	0	2	
循環器科	2013年										
	2014年										
	2015年	循環器	慢性心不全	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	0	0	
	2016年										
	2017年										
泌尿器科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	泌尿器	過活動膀胱	国内	企業型	Ⅲ	継続中	5	4	7	
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

浜松労災病院における治験等の実績紹介

【浜松労災病院の概要】

- ・職業と疾病の関連性の知見集積のため、医師を中心に毎月地域事業場訪問を実施するなど充実した地域の勤労者医療支援に特色
- ・じん肺についても高度専門的医療を提供し、アスベスト関連疾患にも対応
- ・医療連携公開講座の開催等、産業保健領域において地域の医療者を支援する役割を担うなど、「労災医療」に関する拠点病院と位置付け
- ・県と災害時の医療救護活動に関する協定を締結するなど災害医療への対応
- ・急性心筋梗塞などの心疾患について循環器と心臓血管外科の連携により地域医療に貢献、特に隣接する中東遠地区には心臓血管外科を有している医療機関がないため、中東遠地区の診療所、病院等から紹介患者を多数受入



●診療機能状況

- (1) 静岡県保健医療計画においては4疾病5事業のほか、喘息、肝炎、精神疾患を加えた7疾病5事業に対応した医療連携体制を構築している。当院が担っている役割はがん、脳卒中、急性心筋梗塞、喘息、糖尿病の5疾病と、救急医療、災害時における医療、小児医療の3事業である。
- (2) 浜松市の政策医療を支えるため、市内7病院で二次救急輪番を担当している。
- (3) 当院から7名の医師が嘱託産業医として事業場に出向き、産業医活動を行っている。他にも、産業保健推進センターと共催によるセミナーの開催を通じて、地域への貢献を果たしている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

後発性肺線維症、気腫合併肺線維症、COPDにおける自己抗体陽性率、肺癌合併の頻度、予後についての比較検討を行っている。

特発性肺線維症、石綿肺において、強制オシレーション法による呼吸抵抗の比較検討を行っている。
気管支喘息の病態におけるTARCの関与の検討を行っている。

【今後進めていきたい研究】

気腫合併肺線維症における肺癌の臨床病理学的特徴の検討、気管支喘息の各エンドタイプにおける吸入ステロイド、抗IgE抗体の有効性の比較検討等の臨床研究を行いたいと考えている。

浜松労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院									
	病 院 長	鈴木 茂彦								
	U R L	http://www.hamamatsuh.johas.go.jp/								
	所 在 地	〒430-8525 静岡県浜松市東区将監町25								
	許可病床数	312 床	外来患者数	518 人/日	入院患者数	233 人/日				
	医 師 数	44 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	241 名				
電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通(HOPE/EGMAIN-EX)								
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	院長補佐 豊嶋 幹生								
	委 員 構 成	医師(3名) 薬剤師(2名) 看護師(2名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	第3火曜日	休 会 月	8 月				
	申請書受付締切	原則、開催日2週間前								
	迅 速 審 査	軽微な内容変更であれば可能								
	依 頼 者 の 出 席	要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 山下 敦志								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年8月28日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの实地調査の受入	経験有	実施日:2013年11月19日							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社		社名:エシック、EP総合				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		2 件	その他	1 件				
	治験管理室	有								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初回ヒアリング~契約締結期間	最短	50 日	平均	80 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	否	モニター持参PCの院内LAN接続	否						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	16 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	LSIメディエンス、浜松医科大学(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2018年4月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	16 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 山下 敦志								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	12 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：浜松労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
内科	2013年										
	2014年	内分泌	糖尿病	グローバル	企業型	IV	2016年度終了	3	0	3	
		内分泌	糖尿病	グローバル	企業型	III	継続中	5	0	2	
	2015年	内分泌	糖尿病	グローバル	企業型	III	2017年度終了	4	0	4	
	2016年	内分泌	糖尿病	国内	企業型	III	継続中	3	0	2	
		内分泌	糖尿病	国内	企業型	III	2017年度終了	2	1	2	
2017年											
呼吸器内科	2013年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	III	2014年度終了	6	0	0	
		呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	国内	企業型	III	2014年度終了	8	0	6	
		呼吸器	喘息	グローバル	企業型	II	2014年度終了	3	0	0	
	2014年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	III	2015年度終了	4	0	4	
		呼吸器	肺炎	国内	企業型	II	2016年度終了	9	0	6	
	2015年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	III	2017年度終了	3	0	3	
	2016年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	III	2018年度終了	6	0	6	
		呼吸器	肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、急性気管支炎	国内	企業型	III	2017年度終了	8	0	4	
		呼吸器	肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、急性気管支炎	国内	企業型	III	2017年度終了	2	0	2	
	2017年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	III	2017年度終了	3	3	5	
呼吸器		がん疼痛	国内	企業型	III	継続中	6	0	3		
整形外科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年	整形	変形性関節症	国内	企業型	II/III	継続中	4	0	0	
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

中部労災病院における治験等の実績紹介

【中部労災病院の概要】

- ・「せき髄損傷」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・「職場復帰・治療と職業の両立支援（糖尿病）」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・「働く女性のためのメディカル・ケア」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・地域医療において、災害拠点病院 34 施設の中の 1 つに指定されており、愛知県保健医療計画において、特に重症患者の治療・収容を行い、愛知県の災害医療の拠点となっている
- ・東海地域随一のリハビリテーション施設を誇り、職場復帰のリハビリに実績
- ・地域医療支援病院
- ・愛知県がん診療拠点病院



●診療機能状況

（1）がん：

- ①外科的手術・化学療法・放射線療法等の集学的治療及び緩和ケアの治療体制整備
- ②リニアック更新（25年3月稼動）

（2）脳卒中：

- ①2次医療圏で脳卒中急性期治療における高度救命救急医療機関 12 病院として位置付け
- ②リハ科と連携し急性期リハを積極的に実施
- ③当直時待機医師への画像転送システムの運用

（3）急性心筋梗塞：

- ①2次医療圏で急性心筋梗塞治療における高度救命救急医療機関 16 病院として位置付け
- ②「循環器センター」としてチーム医療を展開
- ③ICU・CCUにより24時間体制で緊急症例に対応
- ④愛知県・名古屋市メディカルコントロールに参加し、心肺蘇生等を伴う救急対応に積極応需

（4）糖尿病：

- ①県の糖尿病医療の提供体制を有する 45 病院として位置付け
- ②東海地区随一の機能を持つ「糖尿病センター」により約 3,500 人の患者に対し予防（糖尿病療養指導士）から治療（他科専門医との連携）まで一貫して実施
- ③「予防医療センター」において地域住民の生活習慣病における予防面をサポート

（5）救急医療：

- ①県の2次救急体制に参加し「病院群輪番制病院」として救急患者を受入
- ②循環器内科では連携医に対し独自の「ろうさいハートホットライン」設置
- ③当直時待機医師への画像転送システムの運用（脳血管疾患）
- ④今後も専門医を確保し、心疾患・脳血管疾患への対応充実

（6）災害医療：

①県の「災害拠点病院」に指定

②名古屋市地域防災計画において特に重症患者の治療・収容を行う「災害医療活動拠点病院」に指定

③毎年、「災害時トリアージ訓練」を実施（30年度は行政・地域住民等を含め256人参加）

④DMA T指定医療機関

（7）周産期医療：

①愛知県周産期医療協議会に参画し、地域において妊娠・出産から新生児に至る安全・安心な周産期医療を提供

（8）整形外科領域：

①脊椎系疾患治療に対する高い評価が定着しており、医療圏外から広く患者を受入

②専門医療センターとして「脊椎・脊髄病センター」の活動

③変形性股・膝関節症等の関節疾患症例数も増加中

【臨床研究において積極的に行っていること】

臨床研究は主に大学の医局から依頼された研究を行なっている。

治験に関しては、当院には「糖尿病センター」があり、他施設より患者数が多いため、糖尿病関連の治験が積極的に行われている。また、新しい薬に興味を持たれ、治験に協力的な先生が揃う腎臓内科、リウマチ・膠原病科でも多く行われている。

【今後進めていきたい研究】

糖尿病、リウマチ、腎臓及び神経疾患など得意分野を中心とした受託研究を積極的に推進し、さらに、今まで経験の少ない診療科や研究分野での受託件数を増やしていきたい。また、治験の質と治験達成率の向上を目的に必要な機器等の精度管理など、環境の整備を進めていきたい。

中部労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)

施設情報	地域医療支援病院、愛知県がん診療拠点病院、愛知県災害拠点病院									
	病 院 長	加藤 文彦								
	U R L	http://www.chubuh.iohas.go.jp								
	所 在 地	〒455-8530 愛知県名古屋市港区港明1丁目10番6号								
	許可病床数	556 床	外来患者数	1,243 人/日	入院患者数	423 人/日				
	医 師 数	140 名	歯科医師数	3 名	看護師数	460 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通(HOPE/EGMAIN-GX(V07))							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	神経内科部長 梅村 敏隆								
	委 員 構 成	医師(6名) 薬剤師(3名) 看護師(2名) 事務(4名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	月曜日 (HP参照)	休 会 月	-				
	申請書受付締切	委員会開催日2週間前								
	迅 速 審 査	軽微な変更のみ対応								
	依 頼 者 の 出 席	要								
治験事務局	治験事務局長	事務局次長 綿萩 和彦								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2017年12月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	有					
	PMDAの实地調査の受入	経験有	実施日:2008年9月12日							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	3 社		社名:イスモ、エシック、サイトサポート・インスティテュート				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	12 件				
	治験管理室	無								
	契約までの手順	打ち合わせ(治験事務局、会計課、医事課、検査科、CRC)→申請、IRB資料提出(治験事務局)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(SMO、会計課)								
	初回ヒアリング~契約締結期間	最短	14 日	平均	28 日					
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	可	モニター持参PCの院内LAN接続	否						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療、RI、骨密度								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	25 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)、輸血								
	外注検体検査	有	外 注 先	BML、SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2018年5月5日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	24 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 伊藤 功治								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	記録温度計使用				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	25 名						

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標榜診療科	内科				
	呼吸器内科	✓			
	消化器内科	✓			
	循環器内科	✓			
	腎臓内科	✓			
	神経内科	✓			
	糖尿病・内分泌内科	✓			
	心療内科	✓			
	外科	✓			
	呼吸器外科	✓			
	消化器外科	✓			
	心臓血管外科				
	脳神経外科				
	整形外科	✓			
	形成外科	✓			
	精神科				
	リウマチ科	✓			
	小児科	✓			
	皮膚科				
	泌尿器科	✓			
	産婦人科	✓			
	眼科	✓			
	耳鼻咽喉科	✓			
	リハビリ科	✓			
	放射線科				
	病理診断科				
	麻酔科				
	歯科口腔外科				
保有医療機器	医療機器名		詳細		
	X線等 診断機器	MRI	1.5テスラ	GE【SIGNA EXCITE HD ECHOSPEED PLUS 1.5T】	
			1.5テスラ	GE【SIGNA EXCITE HD ECHOSPEED PLUS 1.5T】	
		CT	マルチスライスCT	64列	GE【LIGHTSPEED VCT】
				64列	GE【Optima CT660】
				64列	GE【Revolution EVO ES】
			ヘリカルCT		
		その他			
		PET			
		乳房撮影装置		日立メディコ【LOORAD M-IV】	
		血管撮影 装置	心臓専用	フィリップス【Allura Xper PD10C】	
	頭部・腹部・四肢専用				
	汎用型		フィリップス【Allura Clarity FD20/10】		
	放射線 治療機器	直線加速装置		VARIAN【CLINAC-iX】	
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロトロン			
ガンマナイフ					
ハイパーサーミア					
核医学 検査機器	ガンマカメラ		フィリップス【AECD FORTE】		
	SPECT				

過去5年間の治験の実績

施設名：中部労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
腎臓内科	2013年	腎臓	腎性貧血	国内	企業型	II	2014年度終了	6	0	2	
		腎臓	慢性腎臓病	国内	企業型	II	2013年度終了	2	0	1	
		腎臓	慢性腎臓病	国内	企業型	II	2013年度終了	2	0	1	
		副甲状腺	二次性副甲状腺機能亢進症	国内	企業型	I/II	2014年度終了	2	0	1	
		感染症	MRSA感染症 (皮膚・軟部組織感染症又はそれに伴う敗血症)	国内	企業型	III	2016年度終了	2	0	2	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	II	2015年度終了	4	0	3	
	2014年	腎臓	腎性貧血	グローバル	企業型	II	2014年度終了	4	0	3	
		皮膚	そう痒症	国内	企業型	III	2014年度終了	1	0	1	
	2015年	腎臓	慢性腎不全	国内	企業型	II	2016年度終了	3	0	1	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	II	2016年度終了	4	0	3	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	II	2016年度終了	4	0	2	
	2016年	副甲状腺	二次性副甲状腺機能亢進症	国内	企業型	I/II	2016年度終了	2	0	2	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	2018年度終了	7	0	7	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	2017年度終了	1	0	1	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	2017年度終了	1	0	0	
	2017年	腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	2018年度終了	6	1	7	
		腎臓	掻痒症	国内	企業型	II	2018年度終了	3	0	3	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	継続中	3	0	0	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	継続中	2	0	0	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	継続中	4	0	0	
		腎臓	腎性貧血	国内	企業型	III	継続中	1	0	0	
外科	2013年										
	2014年	消化器	TPNを実施する消化器手術施行予定の入院患者	国内	企業型	III	2014年度終了	8	0	8	
	2015年	がん	がん疼痛患者	国内	企業型	II/III	2016年度終了	6	0	1	
	2016年										
	2017年										
呼吸器内科	2013年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	国内	企業型	III	2014年度終了	4	0	3	
	2014年	呼吸器	肺炎	国内	企業型	II	2014年度終了	3	0	1	
		呼吸器	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	グローバル	企業型	III	2016年度終了	3	0	3	
		呼吸器	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	グローバル	企業型	III	2017年度終了	4	0	3	
	2015年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	グローバル	企業型	III	2017年度終了	1	0	0	
	2016年										
2017年											
耳鼻咽喉科	2013年										
	2014年										
	2015年	耳	自覚的耳鳴り	国内	企業型	II	2017年度終了	8	0	8	
	2016年										
	2017年										

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
糖尿病・内分泌内科	2013年	脂質異常	脂質異常症	グローバル	企業型	Ⅱ	2018年度終了	6	0	6
		内分泌	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	6
		内分泌	糖尿病性腎症	国内	企業型	Ⅱ	2014年度終了	4	0	3
		内分泌	糖尿病性腎症	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	4	2	5
		脂質異常	脂質異常症	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	8	0	4
	2014年	脂質異常	脂質異常症患者	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	4
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2015年度終了	6	0	4
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2015年度終了	5	0	2
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2016年度終了	6	0	5
		腎臓	2型糖尿病合併慢性腎不全	国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	4	0	3
		内分泌	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅱ	2016年度終了	10	0	7
	2015年	疼痛	糖尿病性神経障害性疼痛	国内	企業型	Ⅳ	2017年度終了	4	0	3
		内分泌	1型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	6	0	5
		内分泌	1型糖尿病	国内	企業型	I/Ⅲ	2017年度終了	4	0	2
		脂質異常	脂質異常症患者	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	6	0	5
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2016年度終了	4	0	1
		内分泌	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	10	0	4
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	5	0	0
	2016年	内分泌	腎機能障害合併2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	3	0	3
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	6	0	6
		内分泌	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	8	0	5
内分泌		2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	6	0	1	
2017年	内分泌	2型糖尿病合併高血圧	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	6	0	2	
	内分泌	糖尿病性腎症	国内	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	0	
	内分泌	糖尿病性腎症	国内	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	0	
循環器内科	内分泌	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅳ	継続中	6	0	0	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
2017年	循環器	心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	0	
神経内科	2013年	疼痛	糖尿病性神経因性疼痛	国内	企業型	Ⅲ	2014年度終了	4	0	4
		認知症	レビー小体型認知症に伴う運動機能障害	国内	企業型	Ⅱ	2014年度終了	4	0	2
	2014年	神経	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	1	1	2
		脳循環	急性虚血性脳卒中又は一過性脳虚血発作	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	8	2	8
		疼痛	糖尿病性末梢神経障害性疼痛	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	4
	2015年	認知症	レビー小体型認知症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	4	0	1
		脳循環	脳塞栓症	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	10	0	6
	2016年	疼痛	腎機能低下を伴う糖尿病性末梢神経障害性疼痛患者もしくは腎機能低下を伴う帯状疱疹後神経痛患者	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	1	2
		2017年								
		2017年								

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
リウマチ・膠原病科	2013年	リウマチ	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	3
		リウマチ	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	3
		リウマチ	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	3	1	3
	2014年	リウマチ	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	3	0
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	1
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	3	0	3
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	2	4
	2015年	リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	3	0	2
		リウマチ	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	1	5
	2016年	リウマチ	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	4	0
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	3	0	1
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	2	0	0
		リウマチ	関節リウマチ	国内	企業型	I / Ⅱ	2017年度終了	3	0	3
2017年										
整形外科	2013年	疼痛	中等度から高度の疼痛を有する慢性腰痛症患者	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	0	1
		疼痛	中等度から高度の疼痛を有する慢性腰痛症患者	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	2	0	1
	2014年									
	2015年	脊椎	急性脊椎損傷患者	国内	医師主導型	Ⅲ	2018年度終了	4	0	0
	2016年									
2017年										
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

旭労災病院における治験等の実績紹介

【旭労災病院の概要】

- ・「粉じん等による呼吸器疾患」・「アスベスト関連疾患」について、研究、高度専門的医療の提供、指導医講習の実施など積極的に活動
- ・じん肺に関しては中部地区のセンター的病院であり、アスベスト疾患ブロックセンターを設置
- ・地域保健医療計画において、がん対策及び循環器医療対策の急性期治療病院として位置付け
- ・小児科について尾張旭市の要請を受け発達支援外来を設置
- ・平成 25 年 4 月から二次救急病院に指定



●診療機能状況

(1) がん：

公立陶生病院が地域がん診療連携拠点病院となっており、当院は「がんの専門的医療を提供する医療機関」に位置付けられている。

(2) 脳卒中：

身体機能の早期改善のための集中的なリハビリテーションを行う病院として、「回復期リハビリテーション機能を有する医療機関」に位置付けられている。

(3) 急性心筋梗塞：

公立陶生病院及び愛知医科大学病院が地域の中心的役割を果たしており、当院は「循環器系領域における治療病院」に位置付けられている。

(4) 糖尿病：

治療、教育及び合併症治療を行う病院として、「糖尿病専門医療機関」に位置付けられている。

(5) 救急医療：

平成 25 年 4 月から 2 次救急病院に指定されている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①アスベスト関連疾患に関する臨床的医学研究を行い、学問的向上に寄与し、症例収集や情報の集積整理を行い、関係機関との連携により情報の共有化を図る。
- ②じん肺を主とした職業性呼吸器疾患に関する予防から治療・リハビリテーションまでの一連の医療に対して高度な専門的医療を実施する。
- ③糖尿病内分泌内科として初期教育から合併症治療までの全域に関する治験・研究を行っている。
- ④職場高血圧に関する研究を行っている。

【今後進めていきたい研究】

現在積極的に行っている臨床研究を発展させながら、新しい治療環境を目指した研究を積極的に受入

れ、治験の受託課題数の増加、契約症例の登録の迅速化、質の高いデータ提供等に努力したい。

今後も、当院の特性を活かし、得意分野を中心とした治験等の受託研究の積極的推進と治験の質の向上を図るための治験達成率の向上など治験体制の改善を進めたい。

旭労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院								
	病 院 長	宇佐美 郁治							
	U R L	http://asahih.iohas.go.jp							
	所 在 地	〒488-8585 愛知県尾張旭市平子町北61番地							
	許可病床数	250 床	外来患者数	677 人/日	入院患者数	204 人/日			
	医 師 数	40 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	181 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:両備システムズ(OCS-Cube)						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	外科部長 高野 学							
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(2名) 看護師(2名) 事務(2名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	第1火曜日	休 会 月	-			
	申請書受付締切	原則、開催日1週間前							
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応							
	依 頼 者 の 出 席	不要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 栗原 康彰							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年4月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの現地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社		社名:EP総合、エシック			
			委 託 業 務	CRC派遣					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		2 件	その他	1 件			
	治験管理室	有							
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
初回ヒアリング~契約締結期間	最短	20 日	平均	30 日					
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続					否
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影CR、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	12 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	BML(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2017年4月1日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	17 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 栗原 康彰							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は可					
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	9 名					

過去5年間の治験の実績

施設名：旭労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
糖尿病 内分泌内科	2013年									
	2014年	糖尿病	糖尿病性神経障害	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	3	7
	2015年									
	2016年									
	2017年									
整形外科	2013年									
	2014年									
	2015年	腰	慢性腰痛	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	8	0	1
	2016年									
	2017年									
泌尿器科	2013年									
	2014年									
	2015年	OAB	過活動膀胱	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	5	0	0
	2016年									
	2017年									
呼吸器科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	気管支喘息	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	3	0	0
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

大阪労災病院における治験等の実績紹介

【大阪労災病院の概要】

- ・「騒音、電磁波等による感覚器障害（騒音下での職業性難聴や紫外線・赤外線やレーザー光線等による眼疾患、溶接光等による角膜障害、屈折異常、電気性眼炎、VDT作業による眼精疲労）」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・業務による脳・心臓疾患、せき髄損傷等の研究や高度専門的医療の提供にも実績
- ・地域医療においても、高度医療技術の導入、専門別診療体制の充実による地域の先進医療中核病院であり、地域がん診療連携拠点病院としてリニアック（放射線治療機器）を設置
- ・地域支援の観点から、地域の企業との連携を目的とした「大労クラブ」を設立し、地域の勤労者医療に貢献



●診療機能状況

大阪府保健医療計画における4疾病4事業（※「へき地医療」は大阪府は無し）を踏まえた堺市二次医療圏の医療提供体制及び位置付けは、以下のとおり。

当院は、4疾病のうち特に「がん」「急性心筋梗塞」「糖尿病」において、二次医療圏内で中核的機能を担う。

（1）「4疾病」

- ①がん・・・圏内では18医療機関ががん診療に対応可能。当院はがん診療連携拠点病院に承認されており、地域における拠点的作用。
- ②急性心筋梗塞・・・主要手術である経皮的冠動脈形成術・冠動脈バイパス形成術が実施可能な医療機関は圏内に9医療機関。両手術に対応可能な医療機関は当院を含めた3病院。
- ③糖尿病・・・教育入院、光凝固術、硝子体手術、血液透析導入を行っている病院は県内に14医療機関以上あるが、その全てにおいて当院のシェアが最も高い。
- ④脳卒中・・・SCU（又はICU）の設置や主要手術（クリッピング術、t-PA投与など）が行える医療機関は県内に8医療機関、当院もそのうちのひとつ。

（2）「4事業」

- ①救急医療・・・府下で唯一救急救命センター未整備の医療圏であり、23医療機関が輪番制により二次救急医療体制を整備。当院は「小児救急を含む小児医療」も含め二次救急体制を整備した上で7診療科を登録、小児科を除く6診療科が通年で担当。
- ②災害医療・・・圏内では市立堺病院が唯一の災害拠点病院。当院は、市町村災害医療センターに指定され、災害時の市の医療拠点として患者の受け入れや災害拠点病院等との連携による患者の受け入れに係る地域の医療機関間の調整の役割を担う。東日本大震災後は災害医療対応への機運が高まる。
- ③産期医療・・・圏内ではベルランド総合病院が地域周産期母子医療センター認定医療機関、当院は

産婦人科診療相互援助システムの参加協力病院。

- ④小児医療・・・圏内では小児科病床を有する医療機関が7病院。当院は、小児二次救急医療機関5病院の一つで、月曜、第2・4の土・日曜日を担当。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①当院は臨床研究については、倫理審査委員会で審議しており、事務局も総務課で行っている。
治験・製造販売後調査については、事務局を薬剤部で行っており、SMO・治験ネットワーク事務局等から紹介される案件については、積極的に回答している。
- ②GCPを遵守し、質の高い治験を目指すと共に、医師との協働により目標症例数の達成を心がけている。
- ③消化器癌の治験において積極的に取り組む姿勢を依頼者より評価されている。

【今後進めていきたい研究】

- ①地域がん診療連携拠点病院の特徴を活かし、引き続きがん関連の治験受託件数の向上に努めたい。
- ②院内の関連部署と協働し、すべての治験実施可能診療科において、治験の受託を進めていきたい。

大阪労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院								
	病 院 長	田内 潤							
	U R L	http://www.osakah.johas.go.jp/index.html							
	所 在 地	〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町1179-3							
	許可病床数	678 床	外来患者数	1,544 人/日	入院患者数	550 人/日			
	医 師 数	195 名	歯科医師数	4 名	看護 師 数	649 名			
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名: NEC (MegaOakHR (R8.0.1))						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 内科・腎臓内科部長 山内 淳							
	委 員 構 成	医師(6名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(4名) 外部(3名)							
	開催回数(定例)	11 回/年		開 催 日	第3木曜日	休 会 月	8 月		
	申請書受付締切	前月の25日							
	迅速審査	状況により分担医師追加、症例追加等の対応							
	依頼者の出席	要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 浅井 茂夫							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日: 2018年11月20日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	否					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの实地調査の受入	経験有		実施日: 2016年10月13・14日					
	院内CRC	有	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	1 名		主任薬剤師 1名			
			非 常 勤	1 名		薬剤師 1名			
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社		社名: サイトサポート・インスティテュート、EP総合			
			委 託 業 務	CRC派遣					
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)	機構本部からの紹介		5 件	その他	8 件			
	治験管理室	有							
	契約までの手順	ヒアリング(事務局・中央放射線部)→申請、IRB資料提出(事務局)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
		初回ヒアリング～契約締結期間				最短	60 日	平均	75 日
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧			可	モニター持参PCの院内LAN接続				否
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影CR、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療等							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	31 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、LSIメディエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日: 2016年8月1日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	41 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 浅井 茂夫							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有							
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	27 名					

過去5年間の治験の実績

施設名：大阪労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類	相	進捗状況	契約数		実施	
							初回	追加		
腎臓内科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年	腎	腎性貧血	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	4
	2017年	腎	腎性貧血	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	0	4
消化器内科	2013年	消化器	慢性肝疾患による血小板減少患者	国内	企業型	Ⅲ	2014年度終了	3	0	1
		消化器	C型慢性肝炎	グローバル	企業型	Ⅲ	2013年度中止	10	0	0
	2014年	消化器	低亜鉛血症	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	12	18
		消化器	低亜鉛血症	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	5	0	5
	2015年	消化器	アンチトロンビンⅢ低下を伴う門脈血栓症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	1	0	0
		消化器	慢性肝疾患による血小板減少患者	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	3	0	1
	2016年	消化器	慢性肝疾患による血小板減少患者	国内	企業型	I / II	2017年度終了	1	0	0
		消化器	C型慢性肝炎	グローバル	企業型	後期Ⅱ	2018年度終了	2	0	1
2017年	消化器	PBCに伴う搔痒症	グローバル	企業型	Ⅱb	継続中	2	0	1	
循環器内科	2013年									
	2014年									
	2015年	循環器	心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	2	0	2
	2016年	循環器	心不全	国内	企業型	Ⅲ	継続中	2	0	1
	2017年	循環器	心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	2
糖尿病内科	2013年									
	2014年	内分泌	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅳ	2016年度終了	10	0	5
		内分泌	糖尿病性末梢神経障害性疼痛	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	4	0	0
	2015年									
	2016年									
2017年										
外科	2013年	下部消化管	中心静脈栄養を要する疾患	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	2	0	0
		下部消化管	中心静脈栄養を要する疾患	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	2	0	0
	2014年	上部消化管	胃癌	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	5	6	9
		消化管	消化器術後患者	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	2	8
	2015年	上部消化管	胃癌	国内	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	4
	2016年									
	2017年	下部消化管	腹部外科手術	国内	企業型	機器	継続中	6	0	5
癌		がん疼痛	国内	企業型	Ⅲ	継続中	5	2	7	
小児科	2013年	てんかん	強直間代発作	グローバル	企業型	Ⅲ	2013年度終了	1	0	1
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
整形外科	2013年									
	2014年	リウマチ	活動性関節リウマチ	グローバル	企業型	II/III	2016年度終了	3	0	1
	2015年									
	2016年	脊椎	慢性腰痛	グローバル	企業型	III	継続中	8	0	6
	2017年	関節	待機の膝関節全置換術	グローバル	企業型	II	2018年度中止	10	0	0
関節		膝関節における軟骨損傷及び離断性骨軟骨炎	国内	企業型	再生医療	継続中	5	0	4	
眼科	2013年	眼	糖尿病黄斑浮腫	国内	企業型	III	2014年度終了	3	0	2
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
耳鼻咽喉科	2013年									
	2014年									
	2015年	耳	自覚的耳鳴	国内	企業型	II	2017年度終了	8	0	6
	2016年									
	2017年									
泌尿器科	2013年									
	2014年	泌尿器	前立腺癌	国内	企業型	II	2017年度終了	5	3	4
		癌	がん疼痛	国内	企業型	II/III	2016年度終了	6	0	4
	2015年	癌	がん疼痛	国内	企業型	III	2016年度終了	4	0	1
		泌尿器	膀胱癌	グローバル	企業型	II	継続中	2	0	1
	2016年	泌尿器	尿路上皮癌	グローバル	企業型	III	継続中	5	0	5
		泌尿器	腎癌	グローバル	企業型	III	継続中	4	0	2
	2017年	泌尿器	腎癌	グローバル	企業型	III	継続中	2	0	2
		癌	がん疼痛	国内	企業型	III	継続中	6	0	4
癌	がん疼痛	国内	企業型	III	継続中	5	0	5		
歯科口腔外科	2013年									
	2014年									
	2015年	口腔	口腔咽頭カンジダ	国内	企業型	III	2016年度終了	5	0	0
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

関西労災病院における治験等の実績紹介

【関西労災病院の概要】

- ・産業中毒について、我が国随一の臨床研究、健診、治療、リハビリテーションを実施し、所属医師の研究論文が化学物質の曝露による産業中毒分野で世界的に権威のある学術誌に掲載され、高い評価を得ており、「化学物質の曝露による産業中毒」のセンター病院（労災疾病研究センター）である。
- ・「職場復帰・治療と職業の両立支援（がん）」にも実績があり、乳がんの治療においては圧倒的なシェアを持つ。
- ・地域医療においても、重症治療部（ICU）と循環器重症室（CCU）を有する阪神間の救急施設として貢献している。
- ・兵庫県地域リハビリテーション連携指針に基づき、圏域リハビリテーション支援センター、兵庫県肝炎対策においては肝疾患専門医療機関として指定されている。
- ・地域支援の観点から、地域の企業との連携を目的とした「関労クラブ」を設立し、地域の勤労者医療に貢献している。



●診療機能状況

- (1) 当院は兵庫県保健医療計画(平成 23 年 4 月)の 4 疾病対策(がん、脳血管疾患、心疾患、糖尿病)のいずれにおいても「専門的な診療機能を有する医療機関」、「急性期医療の機能を担う医療機関」として明記されている。また兵庫県地域リハビリテーション連携指針に基づき圏域リハビリテーション支援センター(県下 11 病院)、兵庫県肝炎対策においては、肝疾患専門医療機関(県下 31 病院)として指定されている。
- (2) 地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院として、乳がん・胃がん・肺がん・大腸がん・肝がんの地域連携パスの整備を行い、地域の中核病院としての役割を果たしている。また、市民公開講座や「阪神がんカンファレンス」等を定期的で開催し、顔の見える地域医療連携を構築させ、病診・病病連携の強化に努めている。
- (3) 「地域医療再生計画」(平成 22~25 年度)では、「地域医療支援病院の連携推進支援」として地域医療支援病院 3 病院(当院、県立尼崎、県立西宮)による地域医療室の強化のための研修活動が助成されている。当院は、兵庫県庁の依頼により連携推進支援の 3 病院のまとめ役として、対象を阪神北圏域まで伸ばし地域医療室底上げのリーダー的役割を担い、平成 23 年 2 月には第 1 回地域連携セミナーを当院にて実施、平成 24 年以降は持ち回りで開催している。

【臨床研究において積極的に行っていること】

消化器外科：肝・胆・膵グループは手術関連。上部・下部グループは手術及び抗がん剤関連乳腺外科、
産婦人科：抗がん剤関連
皮膚科：抗生剤関連

【今後進めていきたい研究】

当院が得意とする抗がん剤、手術に関連する分野を中心に、治験等の受託研究を積極的に推進したい。CRCのマンパワーに限界があるため、SMO 4社の協力を得ながら、治験経験の少ない診療科に於いても可能な限り受託したい。

なお、治験事務局運営の効率化や質的向上、症例組み込み率の向上などの体制改善にも努めていきたい。

関西労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)

施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院									
	病 院 長	林 紀夫								
	U R L	https://www.kansai.ihos.go.jp/								
	所 在 地	〒660-8511 尼崎市稲葉荘3丁目1番69号								
	許可病床数	642 床	外来患者数	1,289 人/日	入院患者数	532 人/日				
	医 師 数	124 名	歯科医師数	2 名	看護師数	608 名				
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名:富士通							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長・産婦人科部長 伊藤 公彦								
	委 員 構 成	医師(5名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	10 回/年	開催 日	第4月曜日	休 会 月	8・2 月				
	申請書受付締切	開催前月の末日								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長、実施計画書の軽微な変更等の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要								
治験事務局	治験事務局長	循環器内科部長 真野 敏昭								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年8月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験有	実施日:2017年11月1日							
	院 内 C R C	有	常 勤 専 任	1 名	薬剤師1名					
			常 勤 兼 務	5 名	主任薬剤師3名、薬剤師2名					
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	4 社	社名:サイトサポート・インスティテュート、クリニカルサポート、EP総合、ビープロジェクト					
			委 託 業 務	CRC派遣						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	5 件				
	治験管理室	有								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長、治験事務局)→ヒアリング(依頼者、責任医師、薬剤部長、CRC、治験事務局)→申請、IRB資料提出(治験事務局)→IRB審議→承認→治験審査結果通知書→契約(会計課)								
	初回ヒアリング~契約締結期間	最短	40 日	平均	50 日					
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	否	モニター持参PCの院内LAN接続	可						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR、FDP)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	41 名						
検査科情報	実施可能な検査	検体検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外注先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2014年4月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	43 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 川寄 英二								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	31 名						

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標榜診療科	内科	✓			
	消化器内科	✓			
	腫瘍内科	✓			
	循環器内科				
	外科	✓			
	消化器外科	✓			
	乳腺外科	✓			
	心臓血管外科				
	呼吸器外科				
	整形外科	✓			
	スポーツ整形外科	✓			
	形成外科				
	皮膚科	✓			
	眼科				
	耳鼻咽喉科				
	頭頸部外科				
	歯科口腔外科				
	リハビリテーション科				
	心療内科	✓			
	精神科	✓			
	神経内科				
	脳神経外科	✓			
	麻酔科				
	産婦人科	✓			
	小児科				
	泌尿器科				
放射線科					
保有医療機器	医療機器名		詳細		
	X線等 診断機器	MRI	3.0テスラ	シーメンスヘルスケア【MAGNETOM ベリオ】	
			1.5テスラ	シーメンスヘルスケア【MAGNETOM AERA】	
			1.5テスラ	GEヘルスケアジャパン【SIGNA HDxT】	
		CT	マルチスライスCT	320列	キャノンメディカルシステムズ【Aquilion ONE】
				64列	GEヘルスケアジャパン【Revolution EVO】
				8列	キャノンメディカルシステムズ【Aquilion/Multi 8】
			ヘリカルCT		
		その他		キャノンメディカルシステムズ【Aquilion PRIME】	
		PET		シーメンスヘルスケア【バイオグラフ16】	
		乳房撮影装置		シーメンスヘルスケア【MAMOMAT Inspiration】	
		血管撮影 装置	心臓専用		島津製作所【Trinias】
			頭部・腹部・四肢専用		シーメンスヘルスケア【アーティス ZEE】
					キャノンメディカルシステムズ INFX-8000C
			汎用型		フィリップスエレクトロニクスジャパン【Allura Clarity FD20】
	放射線 治療機器	直線加速装置		バリアン【TrueBeam】	
				バリアン【TrueBeam】	
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロロン			
		ガンマナイフ		エレクタ社【レクセル ガンマナイフ パーフェクション】	
	核医学 検査機器	ガンマカメラ			
		SPECT		GEヘルスケアジャパン【Optima NM/CT640】	
				GEヘルスケアジャパン【Ventri】	

過去5年間の治験の実績

施設名： 関西労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類	相	進捗状況	契約数		実施	
							初回	追加		
腎臓内科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	腎臓内科	透析用の自己血管使用皮下静脈瘻の閉塞性病変	グローバル	企業型	機器	継続中	20	20	33
消化器内科	2013年	消化器内科	血小板減少症	国内	企業型	Ⅲ	2014年度終了	2	1	2
	2014年									
	2015年	消化器内科	血小板減少症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	1	0	1
	2016年	消化器内科	C型肝炎、肝硬変	グローバル	企業型	Ⅱ	2017年度終了	2	0	0
	2017年									
循環器内科	2013年	循環器	虚血性心疾患	国内	企業型	Ⅳ	継続中	10	10	15
		循環器	下肢閉塞性動脈硬化症	国内	企業型	機器	継続中	12	3	11
		循環器	虚血性心疾患	国内	企業型	機器	継続中	10	10	20
		循環器	下肢末梢閉塞性動脈硬化症	国内	企業型	機器	2016年度終了	6	0	6
	2014年	循環器	膝上大腿窩動脈における動脈硬化性疾患	国内	企業型	機器	2016年度終了	6	0	5
		循環器	重症下肢虚血	国内	企業型	機器	継続中	24	△12	11
	2015年	循環器	ステント留置を伴う経皮的冠動脈インターベンション後の非弁膜症性心房細動患者	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	0
		循環器	急性冠症候群を発症した高コレステロール血症	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	3	0	3
		循環器	下肢末梢動脈閉塞症	グローバル	企業型	機器	継続中	9	11	15
	2016年	循環器	症候性末梢動脈疾患	グローバル	企業型	機器	継続中	7	0	3
		循環器	下肢末梢動脈閉塞症	国内	企業型	機器	2017年度終了	6	0	6
		循環器	症候性末梢動脈疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	1
		循環器	高血圧	国内	企業型	機器	継続中	2	0	0
	2017年	循環器	虚血性心疾患	グローバル	企業型	機器	継続中	12	6	17
		循環器	下肢末梢動脈閉塞症	グローバル	企業型	機器	継続中	12	0	7
消化器外科	2013年	緩和ケア	オピオイド誘発性の便秘症	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	3	0	3
		緩和ケア	オピオイド誘発性の便秘症	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	2	0	2
	2014年	消化器外科	結腸・直腸癌	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	3	0	0
		消化器外科	大腸癌	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	2	2
		消化器外科	人工呼吸器装着下院内肺炎	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	2	2	4
	2015年	消化器外科	食道癌	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	0	5
		消化器外科	人工呼吸器を装着している院内肺炎	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	0
	2016年	消化器外科	未治療の転移性結腸・直腸癌	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	2	1	3
		消化器外科	結腸癌	国内	企業型	Ⅱ	継続中	9	9	15
	2017年	消化器外科	切除不能な進行又は再発胃癌	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	2	4	5
		消化器外科	FGFR2遺伝子異常の胃癌	国内	企業型	Ⅰ	継続中	1	0	0
消化器外科		HER2発現の進行胃癌又は胃食道接合部腺癌	グローバル	企業型	Ⅱ	継続中	2	0	0	
乳腺外科	2013年	乳腺外科	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌	国内	企業型	Ⅳ	継続中	3	2	4
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
スポーツ整形外科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	膝	膝の軟骨損傷、離断性骨軟骨炎	国内	企業型	再生医療	継続中	1	2	2
皮膚科	2013年	皮膚科	MRSA	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	1	6	5
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
眼科	2013年									
	2014年									
	2015年	眼科	細菌性の眼瞼炎、涙嚢炎及び麦粒腫・急性化膿性霰粒腫	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	7	0	0
		眼科	細菌性結膜炎	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	3	0	0
	2016年									
2017年										
心療内科・精神科	2013年									
	2014年	心療内科	アルツハイマー型認知症に伴う行動障害	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	0	0
	2015年									
	2016年	心療内科	早期アルツハイマー病	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	10	0	2
	2017年									
脳神経外科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	脳神経外科	急性脳梗塞	国内	企業型	I	継続中	2	0	0
産婦人科	2013年									
	2014年									
	2015年	産婦人科	卵巣がん	国内	企業型	Ⅱ	継続中	5	10	14
	2016年	産婦人科	子宮内膜症	国内	企業型	Ⅱ	2016年度終了	5	0	0
		産婦人科	卵巣がん	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	5	8
2017年										
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

神戸労災病院における治験等の実績紹介



【神戸労災病院の概要】

- ・じん肺についての研究、高度専門的医療の提供に実績があり、アスベスト疾患ブロックセンターを設置
- ・有害業務従事による職業性疾病の早期発見と予防に早期から積極的に取り組み
- ・脳疾患・心疾患・腰痛症に対する高度専門的医療の提供にも実績
- ・強みである整形外科（筋骨格系及び結合組織の疾患）対象患者は、広域からの紹介も多く当院を含めた近隣3病院の中で約40%のシェアを占めており地域の疾病に対応できる急性期医療を担っている

●診療機能状況

兵庫県保健医療計画には4疾病5事業の医療連携体制の構築及び在宅医療体制の充実をうたっており、当院が対応できるのは、がん、急性心筋梗塞、糖尿病、救急医療である。

- ・平成25年11月に地域医療支援病院の名称承認を取得し、他医療機関との連携強化を推進している。
- ・平成25年1月に「がん診療連携拠点病院に準ずる病院」に認定され、地域におけるがん患者の治療への協力体制を構築している。
- ・がんについては、内視鏡外科学会技術認定医による高度専門医療である腹腔鏡下手術を引き続きアピールし患者の確保に努める。また、がんと折り合いながらの職場復帰（両立支援）と緩和ケアについては、今後も継続して将来像を検討していく。
- ・急性心筋梗塞については、開業医のホットラインと併せ、HCU（7床）を効率活用することにより、24時間の緊急入院患者（急性心筋梗塞を中心とした）の受け入れ体制の更なる強化に努めている。
- ・糖尿病については、「糖尿病チーム」主導で糖尿病教室の活性化を図り教育入院患者の確保を図るとともに、本年度新規施設基準である糖尿病透析予防指導管理料を算定することで、新規患者の掘り起しを行っている。「糖尿病センター」設置については、現在も継続して検討している。また、「フットケア外来」での糖尿病足病変ハイリスク患者の指導は非常に好評である。
- ・救急医療については、引き続き神戸市の輪番制の中で地域医療に貢献していく。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ・整形外科の脊椎脊髄外科手術、手の外科手術を実施している。
- ・循環器内科及び心臓血管外科のステント内挿術、経皮的冠動脈形成術、大動脈バイパス移植術、ペー

スメーカー移植術等の高度な手術を実施している。

- ・ 消化器内科では年間 5,000 件以上もの内視鏡検査を実施している。
 - ・ 平成 24 年 8 月から不整脈の根本的治療法としてのカテーテル・アブレーション（経皮的カテーテル心筋焼灼術）を開始している。
- 今後も特化して積極的に実施する。

【今後進めていきたい研究】

今後当院の特徴を生かし、得意分野を中心とした治験の受託を積極的に行っていきたい。医師や治験事務局の治験に対する意識も高く、質の高いデータの提供を継続的に行えるよう努力していく。

神戸労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院									
	病 院 長	鷺見 正敏								
	U R L	https://www.kobeh.iohas.go.jp								
	所 在 地	〒651-0053 兵庫県神戸市中央区籠池通4丁目1番23号								
	許可病床数	360 床	外来患者数	829 人/日	入院患者数	281 人/日				
	医 師 数	81 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	276 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通(HOPE/EGMAIN-GX(V7))							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 井上 信孝								
	委 員 構 成	医師(2名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	6 回/年		開 催 日	偶数月の第1月曜日	休 会 月	奇数月			
	申請書受付締切	前月の15日(原則、開催日2週間前)								
	迅 速 審 査	軽微な変更の場合は対応								
	依 頼 者 の 出 席 要	初回審査時のみ必要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 石本 昌裕								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2014年4月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	有	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	1 名		薬剤師1名				
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	2 社		社名:イスマ、EP総合				
			委 託 業 務	CRC派遣、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	1 件				
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長、事務局員)(標準業務手順書・書式の入手等)→申請、IRB資料提出(薬剤部長、事務局員)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初 回 ヒ ア リ ン グ ~ 契 約 締 結 期 間	最短	50 日	平均	60 日				
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		否	モニター持参PCの院内LAN接続		否				
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影、CT、MRI、血管撮影、乳房撮影、ESWL等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	13 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2012年4月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	18 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 石本 昌裕								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施設管理	可	記録の頻度	1~2 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	15 名						

	診療科名		治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科		
	標 榜 診 療 科	総合内科		✓			
呼吸器内科		✓					
糖尿病・内分泌内科		✓					
神経内科		✓					
精神科・心療内科		✓					
循環器内科		✓					
消化器内科		✓					
外科		✓					
整形外科		✓					
心臓血管外科		✓					
皮膚科		✓					
泌尿器科		✓					
眼科		✓					
耳鼻咽喉科		✓					
リハビリテーション科		✓					
放射線科		✓					
麻酔科		✓					
病理診断科		✓					
腎臓内科		✓					
保 有 医 療 機 器		医療機器名			詳細		
	X線等 診断機器	MRI		1.5テスラ	シーメンス 【MAGNETOM Avanto】		
		CT	マルチスライスCT		128列	シーメンス 【SOMATOM Definition AS+】	
			ヘリカルCT				
			その他				
			PET				
		乳房撮影装置			シーメンス 【MAMMMOMAT3000】		
		血管撮影 装置	心臓専用			シーメンス 【Artis Zee biplane】	
			頭部・腹部・四肢専用				
			汎用型			フィリップス 【Allura Xper FD20】	
		放射線 治療機器	直線加速装置				
	コバルト60						
	アフターローディング						
	マイクロトロン						
	ガンマナイフ						
	ハイパーサーミア						
核医学 検査機器	ガンマカメラ			GEヘルスケアジャパン 【Discovery 750】			
	SPECT			GEヘルスケアジャパン 【Discovery 750】			

過去5年間の治験の実績

施設名：神戸労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類	相	進捗状況	契約数		実施	
							初回	追加		
心臓血管外科	2013年	血管	閉塞性動脈硬化症	国内	企業型	Ⅱ	2014年度終了	6	0	6
		血管	症候性末梢動脈疾患	国内	企業型	機器	2016年度終了	5	3	8
		血管	症候性末梢動脈疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	15	0	14
	2014年	血管	四肢血管撮影	国内	企業型	Ⅱ	2014年度終了	5	4	6
	2015年	血管	症候性末梢動脈疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	5	10
	2016年									
皮膚科	2013年									
	2014年									
	2015年	下腿潰瘍	閉塞性動脈硬化症	国内	企業型	機器	2016年度終了	4	0	0
	2016年									
	2017年									
循環器内科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	循環器	非弁膜症性心房細動	国内	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	1
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

和歌山労災病院における治験等の実績紹介

【和歌山労災病院の概要】

- ・「働く女性のためのメディカル・ケア」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・有機溶剤中毒、振動障害の予防、高度専門的医療を提供し勤労者医療に大きな役割
- ・地域医療計画において、脳卒中、急性心筋梗塞、骨折を含む各種運動器疾患、糖尿病、小児救急、周産期医療のネットワークにおける高度・専門的治療実施医療機関として位置付け
- ・全県下を対象とした脳疾患救急医療を実施
- ・地域支援の観点から地域の企業との連携を目的とした「わろうクラブ」を設立し、地域の勤労者医療に貢献



●診療機能状況

(1) 和歌山県地域医療計画では、「医療機関相互の連携と機能分担を行い、切れ目のない医療連携体制の構築を図ること」を目的とし、医療連携支援システムを整備促進することを課題としている。その中で、当院は地域医療支援病院として、かかりつけ医療機関との役割分担あるいは協力により、地域住民に対し質の高い医療サービスを効率的に提供するため、また地域連携についての住民の理解に必要な情報を提供するため、その中核的役割を果たすことが求められている。

(2) 5 疾病 5 事業における位置付け

①がん：

県の「がん診療連携推進病院」（平成 23 年 7 月）に指定されているが、和歌山県立医大病院（県がん診療連携拠点病院）、日赤医療センター（地域がん診療連携拠点病院）との連携を保ちつつ実績を重ね、「地域がん診療連携拠点病院」を目指す。

②災害医療：

平成 24 年 3 月に災害拠点病院に指定された。和歌山市は地理形状も相俟って、頻発する大災害、今後懸念される南海トラフ巨大地震等に対する地域住民の不安は大きく、大災害時の医療機能確保のためのハード・ソフト両面での拡充を図る。

③糖尿病：

専門医師と日本糖尿病療養指導士（CDE J）の資格を有する 20 名以上の管理栄養士、看護師、薬剤師、理学療法士等の連携の下、専門的・集約的治療実施病院として予防から治療（糖尿病外来、糖尿病教室、糖尿病教育入院、合併症治療）までを積極的に実施する。

④救急医療（二次救急医病院群輪番制参加病院）：

救急専門医を配置し、救急医療体制の拡充と機能強化を図る。

⑤脳卒中、急性心筋梗塞：

高度・専門的治療実施病院として、リハビリテーションの実施及び ICU を活用した救急医療体制を維持する。

⑥その他：

小児医療（和歌山県北部小児救急ネットワーク参加病院）、周産期医療（和歌山市周産期医療ネットワーク参加病院）の各分野において、当院の役割強化に努める。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①治験の施設調査について積極的に対応している。
- ②各科とも協力的で、積極的に取り組んでいますが、最近は選択基準、除外基準が厳しく、中々組み入れ出来ずに終了してしまうこともある。
- ③がん性疼痛の治験では複数科の医師が分担医師として名を連ね、診療科を超えて契約するという体制を構築している。
- ④循環器ではかなり積極的に治験に取り組まれており、条件の厳しい心不全の治験を受託し、患者を日々スクリーニングしている。
- ⑤ネットワークからの依頼に関しては医師も積極的に取り組む意志があり、実施可能な限り受託する意向で進めている。
- ⑥専門的知識を有した薬剤師が CRC 又はデータマネジメントすることで、研究において質の高いデータを提供できるように努力し、また後続を育てるため新人薬剤師の CRC 教育も行っている。

【今後進めていきたい研究】

- ①病院の所在地、また最近の状況下では治験依頼が少なくなっている。しかしながら、医師は積極的に治験を実施する意向であり、可能な限り受託し、新薬開発に関わって行きたいと考えている。
- ②循環器領域においては、治験に積極的に取り組み、成果も上げているため、今後も引き続き様々な治験に前向きに取り組むと考えている。
- ③依頼があればどの診療科の医師も積極的に施設調査に応じている。今後も新たな診療科の治験受託も積極的に行っていきたいと考えている。
- ④今後も労災病院治験ネットワークからの依頼に対しては積極的に検討し、受託できるよう努力していく所存である。

和歌山労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院									
	病 院 長	南條 輝志男								
	U R L	http://www.wakayamah.iohas.go.jp/								
	所 在 地	〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1								
	許可病床数	303 床	外来患者数	876 人/日	入院患者数	269 人/日				
	医 師 数	85 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	293 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:NEC (MegaOakHR (R9.0.0))							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	呼吸器・乳腺外科部長 玉置 剛史								
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(1名) 看護師(1名) 検査技師(1名) 放射線技師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	第2火曜日	休 会 月	-				
	申請書受付締切	原則、開催日2週間前								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要	新規依頼時のみ出席必要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 松本 篤								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年8月14日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入		経験有	実施日	2007年6月13日					
	院 内 C R C	有	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	6 名	主任薬剤師2名、薬剤師4名					
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	無	委 託 業 者 数	0 社						
			委 託 業 務							
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)		機構本部からの紹介	0 件	その他	1 件				
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長) (標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初 回 ヒ ア リ ン グ ～ 契 約 締 結 期 間	最短	40 日	平均	50 日				
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	可	モニター持参PCの院内LAN接続	否						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(FPD)、透視撮影(FPD)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、核医学、骨密度測定、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	16 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2009年1月13日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	19 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 松本 篤								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	16 名						

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標榜診療科	内科	✓			
	神経内科	✓			
	呼吸器内科	✓			
	消化器内科	✓			
	肝臓内科				
	血液内科	✓			
	循環器内科	✓			
	小児科	✓			
	外科	✓			
	内視鏡外科				
	整形外科	✓			
	手外科				
	スポーツ整形外科				
	脳神経外科	✓			
	呼吸器外科	✓			
	皮膚科	✓			
	泌尿器科	✓			
	産婦人科	✓			
	女性診療科				
	眼科				
	耳鼻咽喉科	✓			
	頭頸部外科				
	リハビリテーション科				
	放射線科				
	病理診断科				
	臨床検査科				
麻酔科					
救急科					
保有医療機器	医療機器名		詳細		
	X線等 診断機器	MRI	1.5テスラ	フィリップス【Achiva 1.5 NovaDual】	
			3.0テスラ	フィリップス【ingenia 3.0】	
		CT	マルチスライスCT	64列	シーメンス【SOMATOM Definition AS+】
				16列	フィリップス【Brilliance 16】
			ヘリカルCT		
		その他			
		PET			
		乳房撮影装置		日立メディコ【LORAD M-IV】	
		血管撮影 装置	心臓専用		フィリップス【Allura Clarity FD10c】
			頭部・腹部・四肢専用		フィリップス【Allura Xper FD20/10】
	汎用型				
	放射線 治療機器	直線加速装置		シーメンス【Oncor Impression PLUS】	
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロトロン			
		ガンマナイフ			
ハイパーサーミア					
核医学 検査機器	ガンマカメラ				
	SPECT		フィリップス【BrightView】		

過去5年間の治験の実績

施設名：和歌山労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象 疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施		
							初回	追加			
呼吸器内科	2013年										
	2014年										
	2015年	呼吸器	持続型中程度から重症の気管支喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	0	
	2016年										
	2017年	癌性疼痛	がん性疼痛		国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	0	4
内科	2013年										
	2014年										
	2015年	内分泌	糖尿病性神経障害疼痛		国内	企業型	Ⅳ	2016年度終了	3	0	0
	2016年										
	2017年										
循環器内科	2013年	循環器	発作性・持続性心房細動		国内	企業型	Ⅰ	2015年度終了	4	0	1
	2014年										
	2015年	循環器	慢性心不全		グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	3	0	0
	2016年	循環器	慢性心不全		グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	5	0	1
		循環器	非弁膜症性心房細動		国内	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	2
	2017年	循環器	左室駆出率の保たれた心不全		グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	10	0	5
整形外科	2013年										
	2014年	整形	退行期骨粗鬆症		国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	2015年度終了	3	0	1
	2015年										
	2016年										
	2017年										
産婦人科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	婦人科	子宮内膜症		国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	3	0	0
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

山陰労災病院における治験等の実績紹介

【山陰労災病院の概要】

- F S B P %測定機器や振動覚閾値検査機器等特殊機器を保有し、所属医師が行った「振動障害の客観的診断法としてのF S B P %の末梢循環障害の影響についての研究」は、国際振動障害カンファレンスで高い評価を得ており、「振動障害」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- 地域医療においても、中枢神経、循環器、消化器、腎代謝、骨・関節症等を5本柱とする山陰地域の中核病院として貢献
- 救急医療では西部域圏における救急医療を担う二次救急医療機関とされており、救急車搬送患者数は近隣病院の中で最も多い



●診療機能状況

- (1) がん医療に関しては、鳥取県がん診療連携拠点病院の鳥取大学医学部附属病院、地域がん診療連携拠点病院として米子医療センターに次いで、当院は23年7月に鳥取県から「地域がん診療拠点病院に準ずる病院」としての指定を受け、3病院ががん医療を行う主な医療機関となっている。
- (2) 脳卒中医療に関しては急性期(救急医療)及び回復期の対応ができる病院として位置付けられており、更にt-PAによる治療が出来る医療機関となっている。
- (3) 急性心筋梗塞の医療に関しては、急性期(救急医療)及び回復期のリハビリ(心疾患)が出来る病院として位置付けられている。
- (4) 糖尿病の医療に関しては、急性増悪時治療が出来る医療機関及び専門治療・慢性合併症治療の対応が出来る医療機関に位置付けられている。
- (5) 救急医療に関しては、鳥取大学附属病院救命救急センターと連携する二次救急医療機関として位置付けられており、平成23年度において鳥取県西部地域の救急隊出動件数の26.0%を受入れており、西部地域でトップである。(2位の鳥大附属病院は22.0%である。)

【臨床研究において積極的に行っていること】

当院は幅広い領域で盛んに臨床研究を行っている。特に、循環器領域、消化器領域、糖尿病領域、腎臓領域、整形外科領域、神経内科領域の臨床研究に関して医師の参加意識が高く、迅速に質の高い臨床研究を積極的に行っている。

2008年2月より、臨床研究支援センターを立ち上げ、臨床研究、臨床試験、製造販売後調査等についても支援を行っている。これにより、日常診療に及ぼす影響が軽減され、治験を円滑に行える環境が整えられ、治験業務が推進されてきている。SMOのCRCが常駐し、院内CRCと共に協力することで、質の高いデータを提供できるよう努力している。現在では多領域の治験を数多く受託し、症例達成率も高くなっている。地方ではあるが、治験を実施する環境はもちろん、病院全体で協力する体制は整っている。

【今後進めていきたい研究】

- ①新規受託の場合、ヒアリングからIRB後の契約迄の迅速さ、症例の登録のスピードを速めることと質の高いデータ提供、依頼者への対応についてさらに充実できるよう努力したいと考えている。今後も当院の特徴を生かし、得意分野を中心とした治験等の受託研究を積極的に推進したい。
- ②新しい分野の治験等についても積極的に受託できるよう努力していきたい。治験の質の向上を図ることはもちろんのこと、治験達成率の向上など治験全般についてさらなる治験体制の向上を図っていきたいと考えている。
- ③臨床研究法が制定された事をふまえて、臨床研究全般にも関わっていく。

山陰労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	地域医療支援病院、救急告示病院									
	病 院 長	大野 耕策								
	U R L	https://www.saninh.johas.go.jp								
	所 在 地	〒683-8605 鳥取県米子市皆生新田1-8-1								
	許可病床数	377 床	外来患者数	636 人/日	入院患者数	292 人/日				
	医 師 数	76 名	歯科医師数	1 名	看護 師 数	350 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通(HOPE/EGMAIN-GX)							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	腎臓内科部長(副院長) 中岡 明久								
	委 員 構 成	医師(6名) 薬剤師(1名) 看護師(1名) 事務(3名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	第2火曜日	休 会 月	-				
	申請書受付締切	第1火曜日(原則、開催日1週間前) 当年度分をホームページに掲載								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長等の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要	責任医師が対応							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 上平 志子								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2017年12月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入		経験有	実施日:2008年5月14日						
	院内CRC	有	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	1 名		薬剤部長(日本臨床薬理学会認定CRC)				
			非 常 勤	0 名						
	SMO契約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:サイトサポート・インスティテュート				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)		機構本部からの紹介	0 件		その他	8 件			
	治験管理室	有								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手)→ヒアリング(薬剤部長、SMO事務担当者)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
	初回ヒアリング~契約締結期間	最短	14 日		平均	21 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	可	モニター持参PCの院内LAN接続	否						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、心カテ、RI、X線テレビ								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	13 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2017年11月14日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	23 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 上平 志子								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	14 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：山陰労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
整形外科	2013年	皮膚・軟部組織	MRSA感染症(皮膚・軟部組織感染症又はそれに伴う敗血症)	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	1	1	
	2014年										
	2015年	整形	変形性関節症	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	8	0	2	
		整形	変形性関節症長期	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	0	
	2016年										
2017年	整形	変形性膝関節症	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	6	9		
循環器科	2013年										
	2014年	循環器	心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	8	0	4	
	2015年	循環器	ACS	グローバル	企業型	Ⅱ	2016年度終了	4	0	1	
	2016年										
2017年	循環器	慢性心不全	グローバル	企業型	Ⅱ	2017年度終了	2	0	0		
腎臓内科	2013年										
	2014年										
	2015年	腎臓	慢性腎臓病	国内	企業型	Ⅱ	2016年度終了	3	0	2	
	2016年	腎臓	慢性腎臓病(保存期及び腹膜透析)	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	10	0	9	
		腎臓	腎性貧血(ESA未透析)	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	1	3	
		腎臓	腎性貧血(ESA切替え)	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	6	2	8	
	2017年	腎臓	二次甲状腺機能亢進症	国内	企業型	I/Ⅱ	2016年度終了	2	1	3	
		腎臓	二次甲状腺機能亢進症	国内	企業型	Ⅱ	継続中	4	0	4	
		腎臓	掻痒症	国内	企業型	Ⅱ	2018年度終了	4	0	2	
		腎臓	腎性貧血(保存期)	国内	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	4	
		腎臓	腎性貧血(ESA未透析)	国内	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	1	
		腎臓	腎性貧血(ESA切替え)	国内	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	4	
腎臓	慢性腎臓病(薬物動態)	国内	企業型	I	継続中	2	0	2			
神経内科	2013年										
	2014年										
	2015年	神経内科	レビー小体型認知症	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	4	
	2016年	神経内科	軽度アルツハイマー型認知症	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	1	
	2017年										
消化器内科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年	消化器	B型肝炎	国内	企業型	Ⅳ	継続中	2	0	2	
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

岡山労災病院における治験等の実績紹介

【岡山労災病院の概要】

- ・所属医師が行った「日本におけるアスベスト曝露による悪性中皮腫の臨床像」、「石綿曝露による健康障害」は、米国臨床腫瘍学会等で高い評価を得、アスベストの治療、研究開発において我が国をリードしており、「アスベスト関連疾患」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・じん肺、せき髄損傷、有機溶剤、鉛中毒、振動障害などの研究、高度専門的医療の提供にも実績を有し、岡山市南部地区における勤労者医療の中核病院
- ・岡山県脳卒中医療体制に参加、急性期病院として脳卒中の診断・治療及びリハビリテーションの役割を担う
- ・岡山県南東部の二次救急に参加するとともに内科及び小児科について二次救急輪番制参加



●診療機能状況

- (1) 当院は、岡山県の二次医療圏域では「県南東部保健医療圏」に属し、岡山県の南部(岡南地区)に位置している。地域別患者構成比を見てみると、岡南地区と玉野市で入院 59%、外来は 64%を占めている(平成 24 年 10 月分)。当地域での中核的な役割を果たしている。
- (2) 岡山県医療計画における 4 疾病のうち、がん、脳卒中、糖尿病については、地域連携パス等を利用し医療機関として一定の機能を果たしているが、特に脳卒中と大腿骨頸部骨折は、「もも脳ネット」と名づけられた連携システムがあり、当院も急性期病院として参加している。今後も引き続き関係医療機関との連携強化に努めていく。
- (3) 救急医療では、岡山市二次救急輪番制に参加し、夜間・休日等の救急患者を受入れている。また、救急救命士の育成として、気管内挿管実習や病院実習の受入れを行っており、今後も引き続き実施する。
- (4) 平成 24 年 4 月に県から「がん診療連携推進病院」に指定された。引き続き、がん医療連携の推進、がん医療水準の向上に取り組む。
- (5) 当院は地域医療支援病院として、各医療機関との連携強化に努めていく。地域における開業医との連携については、CT 等の依頼検査の受入れや開業医との研修会(岡南臨床フォーラム、岡南看護フォーラム等)を積極的に行い、当地域の医療の質の向上にも努めていく。来年度も引き続き積極的に開催する予定である。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①幅広い領域で盛んに臨床研究が行われており、特に、循環器領域・呼吸器領域・脳神経外科・腫瘍内科・消化器領域の臨床研究に関して医師の参加意識が高く、質の高い臨床研究が積極的に行われている。薬剤部では医師が臨床研究に参加する際に、迅速に対応できるよう事務的な補助も行っている。
- ②地域医療連携ネットワークにおける脳疾患・循環器疾患については、急性期病院の中心的存在となっており当院の特徴を生かし、脳卒中などの治験を積極的に行い高い評価を得ている。

【今後進めていきたい研究】

- ①現在行っている臨床研究を確実にこなし、新しい治療のガイドラインになるような、また、治療方法の確立していない疾患に対する治療開発を目指した研究を積極的に受け入れていきたいと考えている。新規受託の場合は、ヒアリングから IRB 後の契約迄の迅速さ、症例登録の速さとともに質の高いデータ提供、また、依頼者への対応についてもさらに充実させ、より多くの治験が受託できるように努力していきたい。
- ②地域連携パス「もも脳ネット」において、地域連携急性期病院の中心的役割を担っており、このような当院の特徴もあり、脳卒中・大腿部頸部骨折・人工関節などの治験依頼が多く、今後も当院の特徴を生かし得意分野を中心とした治験等の受託を積極的に推進したい。また、新しい分野の治験等についても積極的に受託できるよう努力し、治験の質の向上はもちろんの事、治験達成率の向上にも努めたい。

岡山労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院									
	病 院 長	三好 新一郎								
	U R L	http://www.okayamah.johas.go.jp/								
	所 在 地	〒702-8055 岡山県岡山市南区築港緑町1丁目10-25								
	許可病床数	358 床	外来患者数	1,092 人/日	入院患者数	289 人/日				
	医 師 数	81 名	歯科医師数	0 名	看護師数	310 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:両備システムズ							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長・内科部長 金廣 有彦								
	委 員 構 成	医師(7名) 薬剤師(2名) 看護師(2名(1名はリスクマネージャー)) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	11 回/年	開 催 日	第2木曜日	休 会 月	8 月				
	申請書受付締切	第1木曜日(開催日1週間前)								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席 要	原則、初回審査のみ								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 竹田 克明								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年5月21日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験有	実施日:2018年4月4日							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	4 社		社名:ノイエス、EP総合、イスマ、サイトサポート・インスティテュート				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		2 件	その他	5 件				
	治験管理室	有								
	契約までの手順	案件紹介(治験事務局、医師)→医師との合意→申請、IRB資料提出(治験事務局)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初回ヒアリング~契約締結期間		最短	30 日	平均	45 日			
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続					否	
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影CR、CT、MRI、血管撮影IVR、シンチ、DXA								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	14 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、岡山医学検査センター(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2018年7月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写							可
	画像記録の複写	可								
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	18 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 竹田 克明								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	13 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：岡山労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
内科	2013年	癌領域	悪性胸膜中皮腫	グローバル	企業型	Ⅱ	2015年度終了	5	2	6
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
循環器内科	2013年	循環器	心血管系疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	6	8	12
		循環器	発作性及び持続性心房細動	国内	企業型	Ⅰ	2015年度終了	2	1	2
	2014年									
	2015年	循環器	慢性心不全	国内	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	3
		循環器	急性心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度中止	4	0	0
		循環器	慢性心不全	国内	企業型	Ⅱ	2016年度終了	2	0	1
	2016年	循環器	慢性心不全	グローバル	企業型	Ⅱ	2017年度終了	3	0	1
循環器		慢性心不全	グローバル	企業型	Ⅱ	継続中	2	2	3	
呼吸器内科	2013年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	2014年度終了	6	0	1
		呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	2	1	1
	2014年	呼吸器	慢性閉塞性肺疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	3	1	3
	2015年	呼吸器	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	0	0
		呼吸器	喘息	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	2	0	2
		呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	6	0	0
	2016年	呼吸器	呼吸器感染症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	4	0	0
	2017年									
腫瘍内科	2013年									
	2014年	癌領域	癌疼痛	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	4	7
		癌領域	悪性胸膜中皮腫	国内	企業型	Ⅰ	2016年度終了	4	0	4
	2015年	癌領域	癌疼痛	国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	2016年度終了	4	8	8
		癌領域	進行固形癌	グローバル	企業型	Ⅱ	継続中	5	3	8
		癌領域	非小細胞肺癌	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	0
		癌領域	悪性胸膜中皮腫	国内	企業型	Ⅱ	継続中	6	0	3
		癌領域	癌疼痛	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	4	0	3
	2016年	癌領域	悪性胸膜中皮腫	グローバル	企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	4	1	3
		癌領域	悪性胸膜中皮腫	グローバル	企業型	Ⅱ/Ⅲ	継続中	3	3	5
		癌領域	癌疼痛	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	6	6
	2017年	癌領域	癌疼痛	国内	企業型	Ⅲ	継続中	6	0	5
		癌領域	悪性胸膜中皮腫	国内	医師主導型	Ⅱ	継続中	6	4	7
		癌領域	悪性胸膜中皮腫	国内	企業型	拡大	継続中	3	6	9
癌領域		悪性胸膜中皮腫	国内	企業型	Ⅱ	継続中	3	2	4	
癌領域	悪性胸膜中皮腫	グローバル	企業型	Ⅰ/Ⅱ	継続中	4	0	0		

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
小児科	2013年	小児科	小児マイコプラズマ肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	0	2
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
泌尿器科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年	泌尿器	転移性去勢抵抗性前立腺癌	国内	企業型	Ⅳ	2017年度終了	2	2	3
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

中国労災病院における治験等の実績紹介

【中国労災病院の概要】

- ・がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、整形外科疾患等の疾患に対する専門的医療の提供。
がんオープンカンファレンス開催、がん登録事業の推進、緩和ケアチーム再編等などに取組み、広島県がん診療連携拠点病院に指定。
- ・脳・循環器について高度専門的医療を提供し、過労死の予防や早期社会復帰に向けた活動に実績。
- ・「乳がん」「脳卒中」について急性期医療を、「急性心筋梗塞」については急性期から回復期・再発予防までを、「周産期医療」など多くの診療科で高度な医療を行っている。
- ・人工関節をはじめとする高度の整形外科疾患に対応。
- ・地域医療においても救急に特色を有し「地域災害医療センター」と「地域医療支援病院」に指定。
- ・保有しているヘリポートを利用して広域搬送の拠点となる等、呉医療圏の二次救急を担う位置付け。



●診療機能状況

- ・当院は呉二次医療圏における政策医療実施病院として、広島県の保健医療計画に以下のとおり記載されている。
 - ①小児救急医療において二次救急を担う役割
 - ②地域周産期母子医療センターとして、特に異常妊娠や異常分娩に対応する拠点としての役割
 - ③二次救急医療施設として、重症患者に対する救急医療、ヘリポート活用による患者の広域搬送、東広島市黒瀬町など他の圏域からの救命救急に対応する役割、二次救急医療体制における救命救急医療を（補助的に）行う役割
 - ④災害拠点病院及び広島 DMAT 指定病院としてヘリポートを利用した広域搬送の拠点としての役割
 - ⑤臨床研修指定病院としての役割
 - ⑥地域医療支援病院としての役割
- ・広島県保健医療計画において4疾病5事業ごとに構築される医療連携体制の中では、当院は「乳がん」の精密診断施設、総合診療施設、「肺がん」の検診・検査機能施設、確定診断・治療機能施設、「脳卒中」の急性期医療施設、「急性心筋梗塞」の急性期から回復期までを担当する医療施設、「周産期医療」の比較的高度な医療を行う医療機関として位置付けられている。また、平成24年度から新規に「肝がん」の医療連携体制が加わり、検診・検査施設、診断治療施設となっている。
- ・広島県新地域医療再生計画にある、心不全地域連携サポートチーム体制の中で当院は県内に4施設整備される「心臓いきいきセンター」の一つとして指定され、地域医療者へのカンファレンスや患者を対象とした「心臓病教室」を開催する等、心臓病の発病、再発防止の啓蒙に努めている。また、ひろしまメディカルネットワーク整備事業、災害拠点病院機能強化事業にも参加している。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①現在、神経内科にてパーキンソン病患者を対象とした国内第Ⅱ相試験に参加している。また呼吸器内科においては COPD のグローバルⅢ相試験に参加しデータの収集に努めた、また同じく呼吸器内科において抗がん剤の治験参加を予定しており新たな分野への積極的参加に努めている。
- ②治験ネットワークや各社フィジビリティ調査への回答を迅速に行い参加への意欲を構築する。
- ③医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、放射線技師との連携を密にして、積極的に治験参加できる体制を作り上げる。

【今後進めていきたい研究】

- ①現在、呼吸器内科、神経内科における治験を積極的に行っている状況であるが、他の分野にも治験受諾できるよう努力していきたい。
- ②今後受諾を積極的に取り入れるためにも医師及び他のスタッフとの連携、協力を強化し、治験受け入れ態勢を整えていきたい。

中国労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院、がん診療拠点病院									
	病 院 長	榎野 新								
	U R L	http://www.chugokuh.johas.go.jp								
	所 在 地	〒737-0193 広島県呉市広多賀谷1-5-1								
	許可病床数	410 床	外来患者数	984 人/日	入院患者数	332 人/日				
	医 師 数	67 名	歯科医師数	2 名	看護 師 数	348 名				
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名:ソフトウェア・サービス							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 笹重 善朗								
	委 員 構 成	医師(8名) 薬剤師(2名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	11 回/年		開 催 日	第1水曜日	休 会 月	8 月			
	申請書受付締切	開催前月の第4水曜日								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長、分担医師追加の対応								
	依 頼 者 の 出 席 要									
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 前田 頼伸								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年4月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	有	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	2 名		主任薬剤師1名、薬剤師1名				
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	4 社		社名:イスマ、サイトサポート・インスティテュート、ノイエス、EP総合				
			委 託 業 務	CRC派遣、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)			機構本部からの紹介	1 件	その他	2 件			
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長)→申請、IRB資料提出→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初 回 ヒ ア リ ン グ ~ 契 約 締 結 期 間	最短	20 日	平均	45 日				
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続		可				
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、RI、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	21 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	BML(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有 最終改定日:2014年4月1日								
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	否						
	画像記録の複写	否								
当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	28 名							
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 前田 頼伸								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	19 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：中国労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象 疾 患	試 験 の 分 類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
麻酔科	2013年										
	2014年	神経	末梢神経障害性疼痛	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	5	0	2	
	2015年										
	2016年										
	2017年										
消化器内科	2013年	肝臓	肝疾患	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	2	0	1	
	2014年	肝臓	肝疾患	国内	企業型	Ⅱ	2014年度終了	2	0	2	
	2015年	肝臓	肝疾患	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	0	1	
		肝臓	肝疾患	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	3	0	1	
	2016年										
呼吸器内科	2013年										
	2014年										
	2015年	呼吸	呼吸器疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	3	
		呼吸	呼吸器疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	0	
		呼吸	呼吸器疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	3	
		呼吸	呼吸器疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	0	
2017年	呼吸	呼吸器疾患	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	3		
皮膚科	2013年	感染	感染症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	0	
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
神経内科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	神経内科	パーキンソン病	国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	2017年度終了	6	0	3	
		神経内科	パーキンソン病	国内	企業型	Ⅲ		5	0	3	
2017年	神経内科	パーキンソン病	国内	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	3		
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

山口労災病院における治験等の実績紹介

【山口労災病院の概要】

- ・リハビリテーション医療施設としては県内最高レベル、早期からメンタルヘルスケアを取り入れた手法を導入するなど先駆的な実績
- ・脳・循環器、メンタルヘルスについての研究、高度専門的医療の提供についても実績
- ・特殊健診のほか、胃の集団健診、超音波健診等県内全域にわたる健診活動を実施しており、地域の信頼を得るとともに、災害拠点病院としても貢献



●診療機能状況

- ・当院は、山口県保健医療計画における4疾病5事業（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の4疾病、救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療の5事業）の中で、へき地医療を除く4疾病・4事業に係る医療提供の役割を負託されている。
- ・地域医療支援病院として紹介・逆紹介を主とする地域医療連携、施設設備の共同利用、救急医療の提供等、地域の医療向上・充実に貢献することを担っている。特に、病病・病診連携による患者の紹介・逆紹介を推進するとともに急性期医療体制の強化、患者情報の共有化に努めている。
- ・2次医療圏域における山口大学附属病院の3次救急（AME C³）を中心とする円滑な救急受け入れに向け、主たる2次救急医療機関が一同に集まって意見交換する「宇部市医師会地域連携推進懇談会/分科会」に出席して当地域の救急診療における地域連携体制の充実に努めている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ・糖尿病領域、整形領域、循環器領域において、協力的な医師がいるため、治験や臨床研究を積極的に行っている。
- ・循環器内科では、他施設と共同で、医師主導型の治験を行っている。

【今後進めていきたい研究】

- ・糖尿病領域の臨床研究
 - ・整形領域の臨床研究
 - ・外科領域（疼痛緩和等も含む）の臨床研究
- 以上の領域は、医師も案件によっては興味をもたれているので、比較的簡単な案件から始めていきたいと考えている。

山口労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	地域医療支援病院、災害拠点病院									
	病 院 長	田口 敏彦								
	U R L	http://yamaguchih.johas.go.jp/								
	所 在 地	〒756-0095 山口県山陽小野田市大字小野田1315-4								
	許可病床数	313 床	外来患者数	467 人/日	入院患者数	262 人/日				
	医 師 数	41 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	228 名				
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名:ソフトウェア・サービス							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	リハビリテーション科部長 富永 俊克								
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(2名) 検査技師(1名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(1名)								
	開催回数(定例)	随 時	回/年	開 催 日	随 時	休 会 月	-			
	申請書受付締切	原則、開催日2週間前								
	迅 速 審 査	期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 船越 幸代								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年4月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの実地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:EP総合				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	3 件				
	治験管理室	有	薬剤部の一部を利用							
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長等)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
	初回ヒアリング～契約締結期間		最短	30 日	平均	60 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続					否	
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	13 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	BML、SRL、LSIメディエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2016年9月30日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	11 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 船越 幸代								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可						
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	14 名						

(別添 2)

過去5年間の治験の実績

施設名： 山口労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
循環器内科	2013年									
	2014年	循環器	心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	8	0	2
		循環器	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	10	0	10
	2015年									
	2016年									
	2017年	循環器	心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	8	1	8
内科	2013年									
	2014年	内科	糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2016年度終了	6	0	2
	2015年	内科	糖尿病性末梢神経障害	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	4
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

香川労災病院における治験等の実績紹介

【香川労災病院の概要】

- ・職場復帰のためのリハビリテーションについても先駆的に取り組み、県下でも中心的存在
- ・アスベスト関連疾患に対応しており、地域がん診療連携拠点病院として、リニアック（放射線治療機器）を設置
- ・香川県が設置する「石綿（アスベスト）疾患診療ネットワーク」において県内唯一の三次医療機関（中皮腫の診断、治療ができるだけでなく、より専門的かつ指導的な拠点病院）として位置付け
- ・香川県が進めている有機的な医療連携体系の中核的医療機関として、地域連携クリニカルパス（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）の導入を促進
- ・平成 25 年 4 月に救急棟増築（10 床増床 / I C U 6 床 H C U 6 床稼動）
- ・平成 25 年 4 月に災害拠点病院を取得



●診療機能状況

現在、当院は 5 疾病 5 事業のうち、がん（地域がん診療連携拠点病院、緩和ケアチーム設置、五大がん地域連携パスの導入）、脳卒中（脳卒中地域連携パスの導入）、急性心筋梗塞及び糖尿病の治療に組み、救急医療（二次救急医療拠点）、災害医療（広域救護病院、DMAT 設置）、へき地医療（へき地医療拠点病院）を担っている。第六次保健医療計画案では、当院はこれまでの役割に加え、平成 25 年 4 月に災害拠点病院として指定されている。

救急医療分野では、当院は香川県内からの救急搬送件数が第 1 位、1 日平均 9.6 件、丸亀市消防署の救急搬送の約 4 割を受け入れている。また、平成 25 年 4 月、救急棟を増築（救急病床 6 床→16 床）することにより中讃保健医療圏における救急医療の拠点としての役割をより一層果たしていくこととしている。

地域医療支援病院としては、当院は早くから各医師会との診療連携協定を結び、その仕組みを有効に機能させて切れ目のない地域完結型の医療を行っており、地域医療の質の向上、地域医療従事者のレベルアップのための支援として、医師会などを通じて臨床症例研究会や医療従事者の安全・感染管理に関する研修会を引き続き開催することとしている。また、遠隔地での画像診断を主要機能として、かかりつけ医と中核的医療機関との連携を構築する「かがわ遠隔医療ネットワーク（K-MIX）」、県内の急性期・回復期病院が参加する「香川シームレス研究会」の中心的な役割も果たしている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ・5 大癌、緩和ケアについて特に力を入れている。
- ・また、I B D、C O P D、B A、C K D について症例が多く、学会発表も活発である。
- ・臨床研究指針についても適切に講習を行っている。

【今後進めていきたい研究】

- ・NTMについて
- ・LKと化学療法について
- ・心不全について
- ・各種がん（外科を中心）
- ・緩和ケア
- ・整形外科におけるデバイスについて
上記当院の強みを活かしていきたい。

香川労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院								
	病 院 長	吉野 公博							
	U R L	https://www.kagawah.johas.go.jp/							
	所 在 地	〒763-8502 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号							
	許可病床数	404 床	外来患者数	1,090 人/日	入院患者数	351 人/日			
	医 師 数	86 名	歯科医師数	1 名	看護 師 数	405 名			
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名:ソフトウェア・サービス						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 丸川 将臣							
	委 員 構 成	医師(5名) 薬剤師(3名) 看護師(2名) 事務(2名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	10 回/年		開 催 日	第1木曜日	休 会 月	4・1 月		
	申請書受付締切	開催日の2週間前							
	迅 速 審 査	症例追加、分担医師変更、期間延長の対応							
	依 頼 者 の 出 席 要	初回のみ							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 鹿間 良弥							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年4月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	有				
	PMDAの实地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:EP総合			
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		1 件	その他	0 件			
	治験管理室	有							
	契約までの手順	ヒアリング(会計課長)→申請、IRB資料提出(薬剤部)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課長)							
	初回ヒアリング~契約締結期間		最短	55 日	平均	60 日			
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続		可			
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影CT、MRI、血管撮影、乳房撮影、RI検査、SPECT、BMD、放射線治療							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	23 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	四国中検、BML、SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2014年1月						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	無	認定書の複写	—					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	22 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 鹿間 良弥							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有							
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	17 名					

(別添 2)

過去5年間の治験の実績

施設名：香川労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類	相	進捗状況	契約数		実施	
							初回	追加		
内科	2013年	内分泌	糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	4	0	1
		消化器	ピロリ除菌	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	12	0	8
		消化器	潰瘍性大腸炎	国内	企業型	機器	2014年度終了	4	0	1
	2014年	消化器	潰瘍性大腸炎	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	2	2
	2015年	がん	肺がん	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	3	0	1
	2016年									
	2017年									
脳神経外科	2013年	脳血管	脳梗塞	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	12	8	17
		脳血管	急性期脳梗塞症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	8	0	1
	2014年									
	2015年									
	2016年									
2017年										
産婦人科	2013年	疼痛	子宮内膜症(比較・長期)	国内	企業型	Ⅱ	2013年度終了	3	0	2
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
麻酔科	2013年	疼痛	末梢神経障害	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	4	0	3
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
緩和ケア科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年	がん随伴症状	がん疼痛	国内	企業型	Ⅱ	2017年度終了	3	0	1
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

愛媛労災病院における治験等の実績紹介

【愛媛労災病院の概要】

- ・「働く女性のためのメディカル・ケア」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・勤労者のメンタルヘルス、働く女性のためのメディカル・ケア、職業復帰のためのリハビリテーションに加えアスベスト関連疾患とその対策に実績
- ・離島を含む振動障害巡回健診などを実施し、振動障害に対する専門的医療の提供に実績
- ・ICUを持つ救急医療体制、リンアックを有し広範ながん治療に対応など、東予地区の中核病院として地域医療に貢献
- ・整形外科、外科、内科領域の職場復帰のための専門リハビリテーションにも実績



●診療機能状況

- ・愛媛県がん診療連携推進病院
県が指定するがん診療推進病院であり、東予地区の中核病院として広範ながん治療に対応している。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①現在進行中の治験は、子宮内膜症患者を対象とした後期第Ⅱ相臨床試験である。
- ②山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学矢野雅文教授の「慢性心不全患者におけるダントロレンの予後および心室性不整脈に与える効果と安全性を評価する多施設ランダム化二重盲検試験」に参加している。

【今後進めていきたい研究】

- ①当院の産婦人科では女性専門外来をはじめとし、産婦人科系疾患の治療を積極的に行っており、今後も当院の特徴を活かし、産婦人科・整形外科・循環器内科の得意分野を中心とした治験等を実施したい。
- ②山口大学大学院矢野教授が進めている「慢性心不全患者におけるダントロレンの予後および心室性不整脈に与える効果と安全性を評価する多施設ランダム化二重盲検試験」に参加しており、依頼があれば積極的に協力する。

愛媛労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、愛媛県がん診療連携推進病院								
	病 院 長	宮内 文久							
	U R L	http://www.ehimeh.johas.go.jp							
	所 在 地	〒792-8550 愛媛県新居浜市南小松原町13番27号							
	許可病床数	300 床	外来患者数	500 人/日	入院患者数	148 人/日			
	医 師 数	24 名	歯科医師数	2 名	看護 師 数	173 名			
	電 子 カ ル テ	有	バンダー名:富士通						
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	放射線科部長 篠原 秀一							
	委 員 構 成	医師(3名) 薬剤師(1名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部委員(2名)							
	開催回数(定例)	12 回/年	開 催 日	毎月第4火曜日	休 会 月	-			
	申請書受付締切	開催日10日前							
	迅 速 審 査	承認済みの治験においては、治験期間内の軽微な変更の場合のみ対応							
	依 頼 者 の 出 席	要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 深田 章							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年7月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの現地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:EP総合			
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	1 件			
	治験管理室	有							
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(SMO)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(責任医師、薬剤部長、SMO)→申請、IRB資料提出→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
		初 回 ヒ ア リ ン グ ~ 契 約 締 結 期 間	最短	60 日	平均	75 日			
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続					否
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管造影、乳房撮影、放射線治療等							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	11 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2008年12月1日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	10 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 深田 章							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は可					
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	8 名					

(別添 2)

過去5年間の治験の実績

施設名：愛媛労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類		相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
内科	2013年	内分泌	脂質異常		国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	2
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
循環器内科	2013年	循環器	心房細動		国内	企業型	I	2013年度終了	2	0	0
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
産婦人科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年	産婦人科	子宮内膜症		国内	企業型	Ⅱ	2018年度終了	10	0	9
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

九州労災病院における治験等の実績紹介



【九州労災病院の概要】

- ・北九州市の二次救急医療体制の一角を担うとともに、眼科・耳鼻咽喉科救急医療体制にも参加、さらに当院から南下隣接する京築地区の休日・夜間救急センターとも協力体制を構築
- ・「高・低温、気圧、放射線等の物理的因子による疾患研究」のセンター病院（労災疾病研究センター）
- ・職業性外傷、せき髄損傷、筋・骨格系疾患、振動障害についての研究や高度専門的医療の提供にも実績
- ・多人数用の高気圧酸素治療タンクを有し、職業性の潜水病のほか、CO中毒、突発性難聴、ガス壊疽、末梢血管障害等の治療に実績を有し、地域医療に大きく貢献
- ・リハビリテーション医療の先駆的病院として我が国有数の総合的リハビリテーション医療を展開（勤労者骨・関節疾患治療研究センター、勤労者リハビリテーションセンター）し、「職場復帰のためのリハビリテーション」のセンター病院（労災疾病研究センター）であり、全国にリハビリのノウハウを提供

●診療機能状況

（1）がん

福岡県内でも検診受診率の低い肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん検診に力を入れている。また、放射線治療専門医の確保、がん化学療法認定看護師、緩和ケア認定看護師の育成に努めるなど、地域がん診療連携拠点病院の承認を目指して取り組んでいる。

（2）脳卒中

平成23年4月に「勤労者脳神経センター」を立ち上げ脳神経外科、脳血管内科、神経内科、リハビリテーション科が合同でカンファレンスを実施し、発症から退院までをフォローしている。また、北九州市の脳卒中地域連携パスの基幹病院としての活動も行っている。

（3）糖尿病

福岡県における糖尿病による人工透析新規導入率は0.012%で、全国平均（0.011%）とほぼ同等となっている。福岡県の目標としては現状値の10%以上減を目指している。当院においても、人工透析新規導入を予防すべく、「透析予防診療チーム」が日本糖尿病学会の糖尿病治療ガイドに基づき食事指導等を個別に実施する活動を行うこととしている。

（4）大腿骨近位部骨折

当院の院長が中心となり、北九州市の大腿骨近位部骨折地域連携パスの基幹病院としての活動を行っ

ている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

「国民に質の高い最先端の医療が提供され、それらの有効性・安全性に関する情報の解析に資すること、またイノベーションの創出を目指す」ことを目的に、受託可能薬効分野の拡充を積極的に進め、現在、18分野からなる主要薬効成分を整備した。平成30年8月末日までの治験実施プロトコール数は11件、19症例の治験が継続中である。

また、質の高い治療を効率的かつ迅速に実施するための環境整備を図っている。

【今後進めていきたい研究】

現在、治験実施可能診療科には13診療科が該当する。今後、さらに受託可能薬効分野の拡充に努め、質の高い治験を効率的かつ迅速に実施するための環境整備を図るとともに、開発段階の治験のみならず市販後のエビデンスの創出や適応拡大、医療機器の改良のほか、手術や放射線療法等を含めた医療技術の向上のための臨床研究についても積極的に推進したい。

九州労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	地域医療支援病院、災害拠点病院									
	病 院 長	岩本 幸英								
	U R L	https://kyushuh.iohas.go.jp/								
	所 在 地	〒800-0296 北九州市小倉南区曾根北町1番1号								
	許可病床数	450 床	外来患者数	800 人/日	入院患者数	383 人/日				
	医 師 数	108 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	414 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:NEC							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 神宮司 誠也								
	委 員 構 成	医師(7名) 薬剤師(2名) 医療安全管理者(1名) 看護師(1名) 事務(2名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	10 回/年	開 催 日	第2月曜日	休 会 月	8・12 月				
	申請書受付締切	開催日の2週間前								
	迅 速 審 査	分担医師追加の対応								
	依 頼 者 の 出 席 要									
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 面田 恵								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2012年4月10日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	否						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	有					
	PMDAの实地調査の受入		経験有	実施日:2015年8月26日						
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:EP総合				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)		機構本部からの紹介	0 件	その他	1 件				
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長)→申請、IRB資料提出→IRB審議→承認→結果報告書→契約(会計課)								
		初 回 ヒ ア リ ン グ ~ 契 約 締 結 期 間	最短	30 日	平均	60 日				
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	否	モニター持参PCの院内LAN接続	否						
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR、DR)、CT、MRI、乳腺撮影、乳房撮影、血管撮影、放射線治療、RI等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	19 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2018年12月1日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	19 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 面田 恵								
	治験薬保管場所	薬剤部長	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	-				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	21 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：九州労災病院

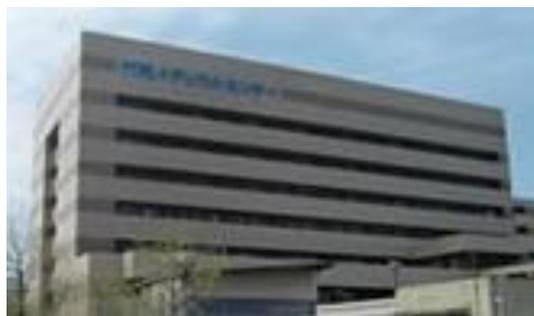
診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
内科	2013年	糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	9	0	9	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2014年度終了	20	0	16	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	10	0	7	
		消化器	逆流性食道炎	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	6	0	3	
		呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅱ	2014年度終了	6	0	5	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2015年度終了	8	0	3	
	2014年	消化器	潰瘍性大腸炎	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	2	1	3	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	12	0	9	
		呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅱ	2015年度終了	4	0	0	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	8	0	3	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2015年度終了	8	0	3	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2016年度終了	8	0	3	
	2015年	呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	6	0	2	
		呼吸器	呼吸器感染症	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	4	0	0	
		糖尿病代謝内科	糖尿病性腎症	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	8	0	3	
		糖尿病代謝内科	糖尿病性腎症	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	10	0	4	
		消化器	クローン病	国内	企業型	Ⅲ	継続中	1	0	1	
	2016年	糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	6	0	3	
		糖尿病代謝内科	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	5	0	1	
		呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	3	
呼吸器		呼吸器感染症	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	2	2	2		
循環器		慢性心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	2		
2017年	消化器	潰瘍性大腸炎	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	1		
整形外科	2013年	整形外科	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅳ	2016年度終了	6	2	8	
		整形外科	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	3	9	
	2014年	整形外科	関節リウマチ	グローバル	企業型	Ⅱ/Ⅲ	2016年度終了	5	0	4	
		整形外科	非がん性慢性疼痛	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	10	0	6	
		整形外科	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	2	
	2015年	整形外科	慢性腰痛	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	10	0	0	
		整形外科	慢性腰痛	国内	企業型	Ⅲ	継続中	8	0	1	
	2016年										
2017年											
皮膚科	2013年	皮膚科	乾癬	国内	企業型	Ⅲ	2014年度終了	12	0	5	
		皮膚科	乾癬	国内	企業型	Ⅱ	2016年度終了	6	2	6	
		皮膚科	乾癬	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	1	
	2014年	皮膚科	アトピー性皮膚炎	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	3	0	3	
	2015年										
	2016年	皮膚科	アトピー性皮膚炎	グローバル	企業型	Ⅲ	2018年度終了	1	1	2	
	2017年										

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
産婦人科	2013年									
	2014年	産婦人科	子宮内膜症	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度終了	3	0	1
	2015年									
	2016年	産婦人科	子宮内膜症	国内	企業型	Ⅱ	2018年度終了	3	0	1
	2017年									
泌尿器科	2013年									
	2014年									
	2015年	泌尿器科	がん性疼痛	国内	企業型	Ⅱ/Ⅲ	2015年度終了	6	0	0
	2016年									
	2017年									
眼科	2013年									
	2014年									
	2015年	眼科	加齢黄斑変性	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	0
	2016年									
	2017年									
脳神経外科	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年	脳神経外科	くも膜下出血	国内	企業型	Ⅲ	継続中	4	0	1
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

九州労災病院門司メディカルセンターにおける治験等の実績紹介

【九州労災病院門司メディカルセンターの概要】

- ・門司港地区の労働災害に対応する等、骨関節疾患等の急性期医療に実績
- ・北九州市の医療計画の中の救急医療体制を支える病院として位置付けられる等、門司港地区において救急医療を支えうる唯一の総合病院
- ・専門センターとして「脳・循環器センター」を設置し、循環器・脳血管疾患の急性期・慢性期医療を実施



●診療機能状況

- ・福岡県医療計画(平成 20 年 3 月)において、福岡県がその構築を目指しているがん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病の 4 疾病に関する地域医療提供体制の中で、診療機能等を有する主要な病院の 1 つに位置づけられており、地域の医療機関と連携を図りながら地域医療を提供している。
- ・救急医療においても、当院は北九州市の医療計画の中の救急医療体制を支える救急告示病院の 1 つとして大きな役割を担っている。また、平成 24 年 7 月には地域医療支援病院を取得するなど、地域医療を支えている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

- ①人工膝関節前置換術施行患者の QOL について (J-KOOS を用いて)
- ②Hand-Held Dynamometer を用いた膝伸展筋力測定方法におけるベルト固定法と H 固定法の検討比較
- ③体重増加後も無自覚性低血糖が遷延した神経性食思不振症

【今後進めていきたい研究】

上記臨床研究等を積極的に進めていきたい。

九州労災病院門司メディカルセンター治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院									
	病 院 長	蜂須賀 研二								
	U R L	http://www.mojih.johas.go.jp								
	所 在 地	〒801-8502 福岡県北九州市門司区東港町3番1号								
	許可病床数	250 床	外来患者数	471 人/日	入院患者数	160 人/日				
	医 師 数	35 名	歯科医師数	1 名	看護 師 数	137 名				
	電 子 カ ル テ	有								
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 山崎 嘉宏								
	委 員 構 成	医師(3名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 検査技師(1名) 事務(2名) 外部(1名)								
	開催回数(定例)	随時	開 催 日	隔月第1金曜日	休 会 月	-				
	申請書受付締切	随時受付								
	迅速審査	症例追加、期間延長の対応								
	依頼者の出席	不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 福澤 祐幸								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2012年11月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験無								
	院内CRC	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	SMO契約	無	委託業者数	0 社						
			委託業務							
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件				
	治験管理室	有								
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
		初回ヒアリング~契約締結期間	最短	20 日	平均	30 日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続		可				
電子症例報告書の受入	否									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影、CT、MRI、血管造影、骨密度測定等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	8 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、キューリン(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2016年6月18日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	6 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 福澤 祐幸								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	2 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 可						
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	7 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：九州労災病院門司メディカルセンター

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

長崎労災病院における治験等の実績紹介

【長崎労災病院の概要】

- ・じん肺についての高度専門的医療を提供するとともに、アスベスト疾患ブロックセンターを設置し、健診のみでなく、医療従事者に対する研修や診断（読影）、治療に関する指導を行い、他の地域の医療機関からも診療依頼も受ける。
- ・県北部における整形外科の脊椎領域でのセンター的病院であるとともに、脳・循環器についても高度専門的医療の提供に実績
- ・脳卒中に係る高度な治療が可能な医療機関として、地域脳卒中センターの認定を受ける等、長崎の外科系基幹病院として地域に貢献
- ・地域医療においても、脊椎領域について地域から信頼を得ており、ドクターヘリ等により離島地区から患者搬送を年間 30 件以上受ける等、県北部及び佐賀県西部地域の基幹病院として貢献



●診療機能状況

長崎県医療計画において、5 疾病 5 事業及び在宅医療については、脳卒中医療、急性心筋梗塞医療等の心疾患医療、一般救急医療、災害医療の項目において、当院が当該医療機能を担う医療機関として紹介されている。

なお、当該計画では、県内における臨床研修医の確保と若い医師の県内定着を図るために「新・鳴滝塾構想推進事業」を展開していること、県全体を網羅する医療情報ネットワークである「あじさいネット」への普及を進めることを紹介しているが、当院はいずれの事業にも関与している。

【臨床研究において積極的に行っていること】

特になし

【今後進めていきたい研究】

今後も当院の特徴を生かし、得意分野を中心とした治験等の受託研究を積極的に推進したい。

長崎労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	救急告示病院、災害拠点病院、在宅療養後方支援病院、地域医療支援病院								
	病 院 長	福崎 誠							
	U R L	http://nagasaki.johas.go.jp							
	所 在 地	〒857-0134 長崎県佐世保市瀬戸越2丁目12番5号							
	許可病床数	350 床	外来患者数	342 人/日	入院患者数	286 人/日			
	医 師 数	52 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	286 名			
	電 子 カ ル テ	有							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 岩田 亨							
	委 員 構 成	医師(4名) 薬剤師(1名) 看護師(1名) 事務(3名) 外部(2名)							
	開催回数(定例)	10 回/年		開 催 日	第2木曜日	休 会 月	1・8 月		
	申請書受付締切	委員会開催日2週間前							
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長、分担医師の変更等							
	依 頼 者 の 出 席 要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 中村 泰士							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2014年4月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	有				
	PMDAの实地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:EP総合			
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務					
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	1 件			
	治験管理室	有							
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長、関連部署、CRC)(標準業務手順書・書式の入手等)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
		初 回 ヒ ア リ ン グ ～ 契 約 締 結 期 間	最短	20 日	平均	30 日			
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		否	モニター持参PCの院内LAN接続	否				
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影(IVR、心カテ)、乳房撮影、RI等							
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	16 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL、BML(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2017年6月28日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	20 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 中村 泰士							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有							
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	13 名					

	診療科名	治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科	
標榜診療科	内科	✓	麻酔科	✓	
	消化器内科	✓	精神科		
	呼吸器内科	✓			
	感染症内科	✓			
	総合内科	✓			
	血液内科				
	神経内科				
	リウマチ・膠原病科				
	循環器内科	✓			
	外科	✓			
	整形外科	✓			
	スポーツ整形外科				
	手の外科				
	関節外科	✓			
	脊椎外科	✓			
	股関節外科	✓			
	形成外科	✓			
	脳神経外科	✓			
	脳血管内外科	✓			
	皮膚科	✓			
	泌尿器科				
	眼科				
	耳鼻咽喉科				
	リハビリテーション科				
	放射線科				
	救急科				
	救急集中治療科				
	臨床検査科				
病理科					
保有医療機器	医療機器名		詳細		
	X線等 診断機器	MRI	1.5テスラ	GE社【SIGNA HD】	
			3.0テスラ	シーメンス【MAGNETOM skyra】	
		CT	マルチスライスCT	64列	東芝【Aquilion/CXL】
			ヘリカルCT		
			その他		
		PET			
		乳房撮影装置		シーメンス【マンモマツト3000】	
		血管撮影 装置	心臓専用		
			頭部・腹部・四肢専用		
			汎用型		シーメンス【バイプレーンアンギオシステム】
	放射線 治療機器	直線加速装置			
		コバルト60			
		アフターローディング			
		マイクロトロン			
		ガンマナイフ			
		ハイパーサーミア			
核医学 検査機器	ガンマカメラ		シーメンス【Symbia E】		
	SPECT				

過去5年間の治験の実績

施設名：長崎労災病院

診療科	年度	治験領域	対 象 疾 患	試 験 の 分 類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
整形外科	2013年	脊椎	慢性腰痛	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	4	4	7
	2014年									
	2015年	脊椎	脊髄損傷	国内	医師主導型	Ⅲ	継続中	3	0	1
	2016年	脊椎	骨粗鬆症	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	8	0	4
	2017年	脊椎	脊椎固定術		グローバル	企業型	Ⅱ	継続中	20	85
脳神経外科	2013年									
	2014年									
	2015年	脳血管	脳梗塞	グローバル	企業型	Ⅲ	2017年度中止	10	10	17
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

熊本労災病院における治験等の実績紹介

【熊本労災病院の概要】

- ・業務負荷による脳・循環器疾患について実績を有し、予防から早期発見、早期治療及び治療後の早期社会復帰に向けた活動を展開
- ・振動障害についての研究や高度専門的医療の提供にも実績
- ・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック（放射線治療機器）を備え、病気とつきあいながらの職場復帰の活動に取り組むとともに、アスベスト関連疾患にも対応
- ・地域医療においても、熊本県南地域の中核的医療センターとして同地域の救急医療を担うとともに、災害拠点病院として地域から頼られる存在



●診療機能状況

- ・4疾病のうち、がんについては、「地域がん診療連携拠点病院（国指定）」、脳卒中については、「脳卒中急性期拠点病院」、急性心筋梗塞については、「急性心筋梗塞急性期拠点病院」として位置付けられている。糖尿病については、現在の地域医療計画では当院に限らず各病院に具体的な役割は求められていない。
- ・各疾病の拠点病院であると同時に、「地域医療支援病院」として、地域医療機関との機能分担や連携強化を図りながら、それぞれの疾病に対応している。
- ・5事業のうち、救急医療については、「2次救急医療機関」、災害医療に関しては、「地域災害医療センター」、周産期医療については、「地域産科中核病院」、小児科医療については、「小児初期救急医療病院」としてそれぞれ位置付けられている。特に、小児救急では、地域における唯一の二次医療機関として救急患者を受け入れ、周産期医療においても圏域に「地域母子周産期医療センター」がないことから、母性救急疾患、救急医療が必要とされる妊婦にも対応しており、小児、周産期とともに地域で中心的な役割を担っている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

特になし

【今後進めていきたい研究】

各診療科に一任しているため、治験事務局としては特になし

熊本労災病院治験受託基本情報(2018年9月1日現在)

施設情報	救急告示病院、地域医療支援病院、災害拠点病院									
	病 院 長	猪股 裕紀洋								
	U R L	http://kumamotoh.johas.go.jp/								
	所 在 地	〒866-8533 熊本県八代市竹原町1670								
	許可病床数	410 床	外来患者数	531 人/日	入院患者数	347 人/日				
	医 師 数	86 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	413 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:富士通FIP							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 伊藤 清隆								
	委 員 構 成	医師(7名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 事務(3名) 外部(2名)								
	開催回数(定例)	10 回/年	開 催 日	第3木曜日	休 会 月	8・12 月				
	申請書受付締切	原則、委員会開催日2週間前								
	迅 速 審 査	症例追加、期間延長の対応								
	依 頼 者 の 出 席	不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 谷口 一成								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2016年4月1日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの現地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:クリニカルサポート				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務						
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)	機構本部からの紹介		1 件	その他	0 件				
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長)(標準業務手順書・書式の入手等)→ヒアリング(薬剤部長、CRC)→申請、IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約(会計課)								
初 回 ヒ ア リ ン グ ～ 契 約 締 結 期 間		最短	40 日	平均	60 日					
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続						可
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、血管撮影IVR、乳房撮影、放射線治療等								
	当直体制(救急)	有	放射線技師数	17 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、病理検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)								
	外注検体検査	有	外 注 先	SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2018年1月31日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	有	臨床検査技師数	21 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 谷口 一成								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	有	薬 剤 師 数	14 名						

過去5年間の治験の実績

施設名：熊本労災病院

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類		相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
代謝内科	2013年	糖尿病	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	4	0	4
	2014年	糖尿病	2型糖尿病	国内	企業型	Ⅳ	2014年度終了	6	0	3
	2015年									
	2016年									
	2017年	腎性貧血	腎性貧血	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	3	0	1
循環器内科	2013年	循環器	小血管径のネイティブ冠動脈の新規病変	国内	企業型	Ⅳ	2015年度終了	5	0	5
			ネイティブ冠動脈の新規病変	国内	企業型	Ⅳ	2014年度終了	5	0	5
			新規冠動脈病変(薬剤溶出型ステント)	国内	企業型	機器	継続中	14	0	14
			冠動脈病変	国内	企業型	Ⅳ	2015年度終了	5	0	4
	2014年	循環器	冠動脈病変	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	5	0	5
		脂質代謝	脂質異常症	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度中止	4	0	1
		脂質代謝	脂質異常症	グローバル	企業型	Ⅲ	2015年度中止	4	0	0
	2015年	循環器	閉塞性動脈硬化症	グローバル	企業型	Ⅲ	2016年度終了	10	0	5
	2016年									
	2017年	循環器	慢性心不全	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	2
慢性心不全			グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	5	0	5	
呼吸器内科	2013年	感染症	細菌性感染症	国内	企業型	Ⅲ	2013年度終了	6	0	3
	2014年	感染症	市中肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	2	0	2
	2015年	感染症	院内肺炎	グローバル	企業型	Ⅲ	継続中	1	1	0
	2016年	呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	6	0	3
		呼吸器	呼吸器感染症	国内	企業型	Ⅲ	2017年度終了	4	0	1
		呼吸器	市中肺炎	国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	4	0	2
		呼吸器	呼吸器感染症	国内	企業型	Ⅲ	2018年度終了	2	0	0
2017年										
呼吸器内科・消化器内科	2013年									
	2014年	消化器	CDAD	国内	企業型	Ⅲ	2016年度終了	6	0	4
	2015年									
	2016年									
	2017年									
呼吸器内科、消化器内科、泌尿器科、外科、産婦人科	2013年	がん	オピオイドに伴う便秘	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	5	0	1
			オピオイドに伴う便秘 継続	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	1
	2014年									
	2015年									
	2017年									
整形外科	2013年	関節	関節リウマチ	国内	企業型	Ⅲ	2015年度終了	6	0	2
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

吉備高原医療リハビリテーションセンターにおける治験等の実績紹介

【吉備高原医療リハビリテーションセンターの概要】

- ・(1) 中枢性・末梢性麻痺（脊椎損傷・脳血管障害・頭部外傷・神経麻痺等）
- ・(2) 四肢・脊柱の障害（四肢切断・外傷・腰痛・関節疾患等）
- ・(3) 呼吸器疾患（ぜんそく・呼吸不全等）への対応
- ・被災労働者・障害を持つようになった勤労者等を早期に収容し高度なリハビリテーション医療を行い早期社会復帰を図る
- ・転院される方を除く社会復帰率は80～90%を達成
- ・中四国の労災病院やその他の病院とネットワークをつくり連携



●診療機能状況

- (1) 地域医療は外来及び一般病棟で対応している。対応困難なものは岡山医療センターを主とする急性期病院に紹介し、逆紹介を受けるようにしている。
平成29年度の時間外・救急患者310名、岡山医療センターへの紹介患者115名、逆紹介139名。
- (2) 専門的リハビリテーション対象患者は地域に関係なく受け入れている。平成29年度の退院リハビリテーション対象患者のうち岡山県外37.10%。

【臨床研究において積極的に行っていること】

当センターはリハビリテーション専門病院で、リハビリテーション治療を目的に入院する疾病の多くが脊髄損傷であることが特徴である。脊髄損傷のリハビリテーション医療においては合併症の管理が非常に重要であり、主にそれに関わる臨床研究を行っている。

I. 合併症に関する研究

1. 脊髄損傷の褥瘡予防に関する研究（車椅子、ベッド、便座、車のシート等における座面圧力値の測定）
2. 脊髄損傷の排便管理に関する研究（排便障害に対する食物繊維の効果の検討、大腸通過時間の測定、下剤の使用を含めた良好な排便管理の検討等）
3. 脊髄損傷の疼痛に関する研究（脊髄損傷における神経障害性疼痛に対する薬物の効果）
4. 脊髄損傷の自律神経過反射に関する研究（排便時の血圧・脈拍に関する研究）
5. 脊髄損傷の呼吸機能障害に対する研究（胸郭の動きの分析、呼吸理学療法の効果）

II. その他

1. 再生医療を視野に入れた、歩行用ロボット装具を用いた歩行に関する研究
2. 脊髄損傷者に多いとされる生活習慣病に関する研究（食事に関するもの、運動量に関するもの）

【今後進めていきたい研究】

- ①現在行っている上記研究を確立するとともに、経済面等社会に対するアプローチについても更に積極的に研究していきたい。そのことにより更に症例数が増え、治療法が深化し、在宅困難な症例の社会復帰にも繋がるように進めていきたい。
- ②当センターは、社会的使命である高度リハビリテーション専門機関であるとともに、地勢的に幅広い地域の医療ニーズにも応えなければならない。今後はリハビリテーション領域、整形外科領域を中心に幅広い分野で新しい医薬品開発を目指した治験に積極的に参加し、受託課題数を増やしていきたいと考えている。

吉備高原医療リハビリテーションセンター治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	病院長	徳弘 昭博							
	URL	http://www.kibirihah.jphas.go.jp/							
	所在地	〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7511							
	許可病床数	150床	外来患者数	90人/日	入院患者数	97人/日			
	医師数	9名	歯科医師数	1名	看護師数	66名			
	電子カルテ	無							
治験審査委員会	治験審査委員会委員長	設置なし							
	委員構成	-							
	開催回数(定例)	-	開催日	-	休会月	-			
	申請書受付締切	-							
	迅速審査	-							
	依頼者の出席	不要							
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 富岡 謙二							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2018年10月1日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの現地調査の受入	経験無							
	院内CRC	無	常勤専任	0名					
			常勤兼務	0名					
			非常勤	0名					
	SMO契約	有	委託業者数	2社		社名:イスマ、サイトサポート・インスティテュート			
			委託業務	CRC派遣、治験事務局業務、IRB支援業務					
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0件	その他	0件			
	治験管理室	無							
	契約までの手順	ヒアリング(薬剤部長)(治験実施手順書・書式の入手等)→ヒアリング(Dr・薬剤部長)→申請、資料提出(薬剤部長)→審査→承認→指示決定通知書→契約(会計課)							
初回ヒアリング~契約締結期間	最短	45日		平均	50日				
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧	可	モニター持参PCの院内LAN接続	否					
電子症例報告書の受入	可								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影装置、CT、MRI							
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	3名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、細菌検査、生理検査(肺機能検査、心電図、筋電図、脳波、超音波)							
	外注検体検査	有	外注先	岡山医学検査センター(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2014年1月22日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	否							
	当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	3名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 富岡 謙二							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は可					
	当直体制(救急)	無	薬剤師数	4名					

	診療科名		治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科		
	標榜診療科	内科		✓			
神経内科							
アレルギー科							
整形外科		✓					
皮膚科							
泌尿器科							
リハビリテーション科		✓					
歯科		✓					
保有医療機器		医療機器名			詳細		
		X線等 診断機器	MRI		1.5テスラ	GE【SIGNA Exporer】	
	CT		マルチスライスCT		16列	東芝【Lighting Aquilion】	
			ヘリカルCT				
			その他				
			PET				
	乳房撮影装置						
	血管撮影 装置		心臓専用				
			頭部・腹部・四肢専用				
			汎用型				
	放射線 治療機器		直線加速装置				
		コバルト60					
		アフターローディング					
		マイクロロン					
		ガンマナイフ					
ハイパーサーミア							
核医学 検査機器	ガンマカメラ						
	SPECT						

過去5年間の治験の実績

施設名：吉備高原医療リハビリテーションセンター

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施
								初回	追加	
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									
	2013年									
	2014年									
	2015年									
	2016年									
	2017年									

総合せき損センターにおける治験等の実績紹介

【総合せき損センターの概要】

- ・ 脊髄損傷の急性期から、リハビリ、社会復帰に至るまでを一貫として治療する、日本で有数の専門施設

● 診療機能状況

当センターは、福岡県及び近隣各県における脊椎・脊髄疾患の地域中核病院として、年間 995 例（平成 29 年度実績）の手術件数をこなし、大学病院からの脊椎手術が必要な紹介患者も積極的に受け入れている。

また、看護の面でも地域の介護施設に看護師・介護者・訪問看護師・介護福祉士等に正しい知識と技術を発信し、実技指導が行える研修施設として脊損看護の普及に努めている。

今後も、脊椎・脊髄疾患の専門病院として、更に地域病診連携を強化し、質の高い医療を提供することは言うまでもなく、急性期から社会復帰まで一貫した治療を継続していきたいと考えている。



【臨床研究において積極的に行っていること】

- ① 脊髄損傷治療の専門病院であり、急性期から社会復帰まで一貫とした治療を行っているという特性から、損傷脊髄の麻痺回復の継時的な変化に関して積極的に臨床研究を行っている。また脊髄損傷患者の合併症である起立性低血圧や痙縮、および患者のQOLの向上に寄与する医薬品、医療機器等に係る様々な研究（臨床研究も含め）も行っている。過去にはバクロフェン髄注療法（ITB療法）を治験の段階から積極的に行ってきた経緯があり、現在のITB療法の基礎を築きあげたといっても過言ではない。現在では国内において当院を含め2施設でのみ実施された「脊髄損傷急性期患者に対する、肝細胞増殖因子（HGF）の脊髄控内投与」の治験も行った。そのため依頼者からの信頼も厚く、当院に期待される場所は非常に大きい。また、来年には「脊髄損傷後神経痛を対象とした第Ⅲ相試験」も実施を予定している。
- ② 泌尿器科においても、脊髄損傷患者のED治療や臨床研究も積極的に行っている。また、昨年度より、脊髄損傷患者の神経因性排尿筋過活動による尿失禁に対するA型ボツリヌス毒素製剤による治験に参加している。

【今後進めていきたい研究】

- ① 現在、積極的に行っている臨床研究をさらに発展させながら、新たな治療の可能性について研究を行い、治験等に関わっていきたい。特に脊髄損傷の回復は患者の最も期待するところであり、治験開発に期待するところは大きい。また脊髄疾患手術に特化した病院でもあるので、神経由来の痛みに関しても研究を進めていきたい。さらにせき損患者の疫学に関するネットワーク構築についても積極的に行っており、それを活かして治験（臨床研究も含めた）を行うことも考えている。
- ② 泌尿器科においてもこれまでED治療の治験も積極的に行っており、これからは高齢化社会へと進むため、ED治療に関する治験等の受託研究および臨床研究も増加すると思われる。そのため受託

研究および臨床研究も継続して行っていきたい。また神経因性膀胱の分野においても積極的に治験や臨床研究をこなしていきたいと考えている。

総合せき損センター治験受託基本情報(2018年9月1日現在)										
施設情報	病 院 長	院長代理 前田 健								
	U R L	https://sekisonh.iohas.go.jp/index.html								
	所 在 地	〒820-8508 福岡県飯塚市伊岐須550番4号								
	許可病床数	150 床	外来患者数	182 人/日	入院患者数	136 人/日				
	医 師 数	17 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	97 名				
	電 子 カ ル テ	有	ベンダー名:ソフトウェア・サービス(NewTONS2)							
	治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 ※現在休会中の為、外部治験審査委員会(社会医療法人原土井病院治験審査委員会)へ審議依頼している							
委 員 構 成		診療科部長(2名) 看護部長 薬剤部長 専門外委員(2名) 外部委員(1名)								
開催回数(定例)		—	開 催 日	—	休 会 月	—				
申請書受付締切		—								
迅 速 審 査		症例追加、期間延長の対応								
依 頼 者 の 出 席		不要								
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 長島 章								
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2014年5月26日					
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可						
	治験書式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無					
	PMDAの实地調査の受入	経験無								
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名						
			常 勤 兼 務	0 名						
			非 常 勤	0 名						
	S M O 契 約	有	委 託 業 者 数	1 社		社名:株式会社アイロムCS				
			委 託 業 務	CRC派遣、治験事務局業務						
	治験契約件数(2017年9月1日~2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	2 件				
	治験管理室	有								
	契 約 までの 手 順	合意(責任医師)→IRB審議→承認→指示決定通知書→契約締結								
初回ヒアリング~契約締結期間		最短	35 日	平均	56 日					
直接閲覧時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		可	モニター持参PCの院内LAN接続					否	
電子症例報告書の受入	可									
書類の15年以上の保管	可									
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、透視撮影(ミエロ)、骨密度測定装置								
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	5 名						
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化、血清、尿)、生理検査(肺機能検査、心電図、神経生理)								
	外注検体検査	有	外注先	キューリン、SRL(治験に関しては会社を問わず受入可)						
	院内検査基準値	有	最終改定日:2013年7月5日							
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可						
	画像記録の複写	可								
	当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	4 名						
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 長島 章								
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日				
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験有								
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	5 名						

	診療科名		治験実施可能診療科	診療科名	治験実施可能診療科		
	標榜診療科	内科					
整形外科		✓					
脳神経外科							
泌尿器科		✓					
リハビリテーション科							
麻酔科							
保有医療機器		医療機器名		詳細			
		X線等 診断機器	MRI		1.5テスラ	シーメンス【MAGNETOM Avanto】	
	CT		マルチスライスCT		16列	東芝【Aquilion Tsx-101A】	
			ヘリカルCT				
			その他				
			PET				
	乳房撮影装置						
	血管撮影 装置		心臓専用				
			頭部・腹部・四肢専用				
			汎用型				
	放射線 治療機器		直線加速装置				
		コバルト60					
		アフターローディング					
		マイクロロン					
		ガンマナイフ					
		ハイパーサーミア					
	核医学 検査機器	ガンマカメラ					
		SPECT					

過去5年間の治験の実績

施設名： 総合せき損センター

診療科	年度	治験領域	対 象	疾 患	試 験 の 分 類	相	進捗状況	契約数		実施	
								初回	追加		
整形外科	2013年										
	2014年	整形外科	脊髄損傷急性期患者		国内	企業型	I / II	2018年度終了	24	0	18
	2015年										
	2016年										
	2017年										
泌尿器科	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年	泌尿器科	神経因性排尿筋過活動		国内	企業型	Ⅲ	継続中	2	6	7
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

北海道せき損センターにおける治験等の実績紹介

【北海道せき損センターの概要】

- ・脊髄損傷、頸髄損傷、外傷性骨折等の整形外科を主体とする外科系病院
- ・北海道全域における唯一のせき損センターとして最先端のせき損医療を提供、専門センターとして「腰痛・せき損センター」を設置
- ・広域災害など緊急時の患者搬送用として保有しているヘリポートを利用し、年間 50 人を超えるせき損患者を受け入れ
- ・地域医療計画においては、糖尿病とその他の生活習慣病全般を中心として医療を提供



●診療機能状況

美唄地区では「北海道医療計画（平成 20 年 3 月策定）」に基づく「北海道医療計画南空地区推進方針」が策定されており、それに基づき平成 20 年度末から「美唄市内の病院間医療連携に係る地域検討会議」が設置され、地域医療の在り方が検討されているが、地域の慢性的な医師不足等の問題により目立った進展はない。

当院はせき損医療を軸とした診療体制であることから、現体制で北海道医療計画が示す 5 事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）に参画することは困難であるが、がん、脳卒中（回復期）、糖尿病とその他の生活習慣病全般にわたり一般患者を受け入れることで、美唄地区における地域医療に貢献するよう努めている。

【臨床研究において積極的に行っていること】

特になし

【今後進めていきたい研究】

特になし

北海道せき損センター治験受託基本情報(2018年9月1日現在)									
施設情報	病 院 長	三浪 明男							
	U R L	www.hokkaidoh-s.iohas.go.jp							
	所 在 地	〒072-0015 北海道美唄市東4条南1丁目3番1号							
	許可病床数	157 床	外来患者数	401 人/日	入院患者数	113 人/日			
	医 師 数	12 名	歯科医師数	0 名	看護 師 数	103 名			
	電 子 カ ル テ	無							
	治験審査委員会	治験審査委員会委員長	副院長 須田 浩太						
委 員 構 成		医師(3名) 薬剤師(2名) 看護師(1名) 検査技師(1名) 事務員(2名) 外部(1名)							
開催回数(定例)		随時	開 催 日	随時	休 会 月	-			
申請書受付締切		原則、開催日3週間前							
迅 速 審 査		症例追加、期間延長の対応							
依 頼 者 の 出 席 要									
治験事務局	治験事務局長	薬剤部長 金田一 誠							
	標準業務手順書	有	電子媒体による提供	可	最終改定日:2014年3月3日				
	治験契約書	有	電子媒体による提供	可					
	治 験 書 式	統一書式	使用	統一書式以外の書式	無				
	PMDAの实地調査の受入	経験無							
	院 内 C R C	無	常 勤 専 任	0 名					
			常 勤 兼 務	0 名					
			非 常 勤	0 名					
	S M O 契 約	無	委 託 業 者 数	0 社					
			委 託 業 務						
	治験契約件数(2017年9月1日～2018年8月31日)	機構本部からの紹介		0 件	その他	0 件			
	治 験 管 理 室	有							
	契 約 までの 手 順	ヒアリング(薬剤部長:標準業務手順書・書式の入力等→ヒアリング(薬剤部長)→申請IRB資料提出(薬剤部長)→IRB審査→承認→指示決定通知→契約(会計課)							
		初回ヒアリング～契約締結期間	最短	60 日	平均	75 日			
直 接 閲 覧 時	モニターによる医療機関PC(EDC用)の閲覧		否	モニター持参PCの院内LAN接続	否				
電子症例報告書の受入	否								
書類の15年以上の保管	可								
放射線科情報	実施可能な撮影・照射	一般撮影(CR)、CT、MRI、乳房撮影							
	当直体制(救急)	無	放射線技師数	8 名					
検査科情報	実施可能な検査	一般検査(血液、生化学、血清、尿)、細菌検査、生理検査(肺機能、心電図、筋電図、超音波)							
	外注検体検査	有	外注先	LSIメディエンス(治験に関しては会社を問わず受入可)					
	院内検査基準値	有	最終改定日:2012年4月1日						
	検査機器の外部精度管理・認定の有無	有	認定書の複写	可					
	画像記録の複写	可							
	当直体制(救急)	無	臨床検査技師数	10 名					
薬剤部情報	治験薬管理者	薬剤部長 金田一 誠							
	治験薬保管場所	薬剤部	温度記録、冷所保管管理及び施錠管理	可	記録の頻度	1 回/日			
	第三者機関を通じた治験薬の搬入・回収の受入	経験無		⇒「経験無」ではあるが、受入は 否					
	当直体制(救急)	無	薬 剤 師 数	3 名					

(別添 2)

過去5年間の治験の実績

施設名：北海道せき損センター

診療科	年度	治験領域	対象疾患	試験の分類			相	進捗状況	契約数		実施
									初回	追加	
整形外科	2013年										
	2014年	脊髄	脊髄損傷急性期患者	国内	企業型	II	2018年度終了	24	0	21	
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										
	2013年										
	2014年										
	2015年										
	2016年										
	2017年										

